

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	約5年間(2011年12月28日～2016年12月20日)
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	①ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド(※1)」(以下「香港ハンセン指数ファンド(※1)」といいます。)の受益証券(円建)②ダイワ・マネーパール・マザーファンドの受益証券(※1)は、以下の各コースにおいて、次のように読み替えるものとします。 「ブラジルリアルコース」の場合……ブラジルリアルクラス、「豪ドルコース」の場合……豪ドルクラス、「南アフリカランドコース」の場合……南アフリカランドクラス、「資源国通貨コース」の場合……資源国通貨クラス、「香港ドルコース」の場合……香港ドルクラス、「日本円コース」の場合……日本円クラス
運用方法	<p>①主として、香港ハンセン指数ファンド(※1)の受益証券を通じて、香港証券取引所上場の株式(上場予定を含みます。)に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えるとともに、香港ドル建資産について為替取引を行ない、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。②当ファンドは、香港ハンセン指数ファンド(※1)とダイワ・マネーパール・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、香港ハンセン指数ファンド(※1)への投資割合を高位に維持することを基本とします。③香港ハンセン指数ファンド(※1)では、為替取引を活用して、(※2)で実質的な運用を行ないます。また、効率的な運用を行なうため、株価指数先物取引等を活用する場合があります。</p> <p>(※1)は前述。 (※2)は、以下の各コースにおいて、次のように読み替えるものとします。 「ブラジルリアルコース」の場合……ブラジル・リアル 「豪ドルコース」の場合……豪ドル 「南アフリカランドコース」の場合……南アフリカ・ランド 「資源国通貨コース」の場合……資源国通貨(ブラジル・リアル、豪ドル、南アフリカ・ランドにおおむね均等) 「日本円コース」の場合……日本円</p>
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。

# 香港ハンセン指数ファンド (通貨選択型)

ブラジルリアルコース  
豪ドルコース  
南アフリカランドコース  
資源国通貨コース  
香港ドルコース  
日本円コース

## 運用報告書(全体版)

第37期(決算日)	2015年1月20日
第38期(決算日)	2015年2月20日
第39期(決算日)	2015年3月20日
第40期(決算日)	2015年4月20日
第41期(決算日)	2015年5月20日
第42期(決算日)	2015年6月22日

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)」は、このたび、第42期の決算を行ないました。

ここに、第37期～第42期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 <3133>  
お問い合わせ先(コールセンター) <3134>  
TEL 0120-106212 <3135>  
(営業日の9:00～17:00) <3136>  
http://www.daiwa-am.co.jp/ <3137>  
<3138>

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）ブラジルリアルコース

★ブラジルリアルコース

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		ブラジル・リアル 為替レート		公社債 組入 比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
13期末(2013年1月21日)	11,759	110	11.8	12,669	4.3	44.03	8.2	0.2	89.6	384
14期末(2013年2月20日)	12,393	110	6.3	12,423	△ 1.9	47.89	8.8	0.2	95.3	431
15期末(2013年3月21日)	11,688	110	△ 4.8	11,947	△ 3.8	48.20	0.6	0.2	98.0	363
16期末(2013年4月22日)	11,958	110	3.3	11,817	△ 1.1	49.62	2.9	0.0	98.2	1,910
17期末(2013年5月20日)	12,673	110	6.9	12,391	△ 4.9	50.54	1.9	0.1	102.3	1,141
18期末(2013年6月20日)	10,097	110	△ 19.5	11,266	△ 9.1	43.35	△ 14.2	0.1	98.2	724
19期末(2013年7月22日)	10,461	110	4.7	11,467	1.8	44.50	2.7	0.1	98.7	753
20期末(2013年8月20日)	9,968	110	△ 3.7	12,058	5.2	40.49	△ 9.0	0.1	98.7	700
21期末(2013年9月20日)	11,436	110	15.8	12,616	4.6	45.20	11.6	0.1	98.8	783
22期末(2013年10月21日)	11,307	110	△ 0.2	12,529	△ 0.7	45.18	△ 0.0	0.1	98.0	710
23期末(2013年11月20日)	11,176	110	△ 0.2	12,699	1.4	44.11	△ 2.4	0.1	98.8	634
24期末(2013年12月20日)	10,734	110	△ 3.0	12,287	△ 3.3	44.29	0.4	0.1	97.2	689
25期末(2014年1月20日)	10,752	110	1.2	12,418	1.1	44.41	0.3	0.1	98.8	722
26期末(2014年2月20日)	10,148	110	△ 4.6	12,166	△ 2.0	42.72	△ 3.8	0.1	98.5	647
27期末(2014年3月20日)	9,793	110	△ 2.4	11,578	△ 4.8	43.54	1.9	0.2	98.7	573
28期末(2014年4月21日)	10,717	110	10.6	12,218	5.5	45.85	5.3	0.2	99.0	371
29期末(2014年5月20日)	10,758	110	1.4	12,188	△ 0.2	46.00	0.3	0.2	97.4	325
30期末(2014年6月20日)	11,037	110	3.6	12,436	2.0	45.86	△ 0.3	0.2	97.0	252
31期末(2014年7月22日)	11,075	110	1.3	12,554	0.9	45.68	△ 0.4	0.3	98.6	235
32期末(2014年8月20日)	11,836	110	7.9	13,486	7.4	45.83	0.3	0.3	99.1	233
33期末(2014年9月22日)	11,527	110	△ 1.7	13,047	△ 3.3	46.02	0.4	0.2	99.0	371
34期末(2014年10月20日)	10,307	110	△ 9.6	12,359	△ 5.3	43.98	△ 4.4	0.2	99.0	367
35期末(2014年11月20日)	10,847	110	6.3	12,547	1.5	45.96	4.5	0.1	99.4	569
36期末(2014年12月22日)	10,518	110	△ 2.0	12,409	△ 1.1	44.90	△ 2.3	0.1	99.0	619
37期末(2015年1月20日)	10,810	110	3.8	12,743	2.7	44.47	△ 1.0	0.1	98.7	647
38期末(2015年2月20日)	10,307	110	△ 3.6	13,330	4.6	41.53	△ 6.6	0.1	97.9	520
39期末(2015年3月20日)	8,828	110	△ 13.3	13,135	△ 1.5	36.67	△ 11.7	0.1	99.1	443
40期末(2015年4月20日)	10,483	110	20.0	14,844	13.0	39.10	6.6	0.1	99.0	472
41期末(2015年5月20日)	10,670	110	2.8	14,866	0.1	39.80	1.8	0.2	99.1	432
42期末(2015年6月22日)	10,395	110	△ 1.5	14,365	△ 3.4	39.62	△ 0.5	0.1	99.3	450

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数(香港ドルベース)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

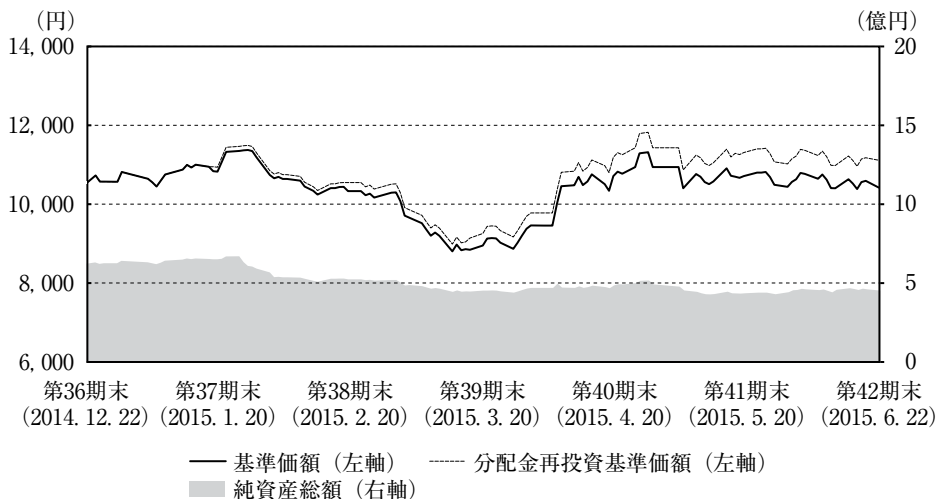
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含まず。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

■ 当作成期間（第37期～第42期）中の基準価額と市況の推移



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		ブラジル・リアル 為 替 レ ー ト		公 社 債 入 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第37期	(期首) 2014年12月22日	円 10,518	% —	12,409	% —	円 44.90	% —	0.1	99.0
	12月末	10,792	2.6	12,761	2.8	44.52	△ 0.8	0.1	99.6
	(期末) 2015年1月20日	10,920	3.8	12,743	2.7	44.47	△ 1.0	0.1	98.7
第38期	(期首) 2015年1月20日	10,810	—	12,743	—	44.47	—	0.1	98.7
	1月末	11,155	3.2	13,203	3.6	45.40	2.1	0.1	99.5
	(期末) 2015年2月20日	10,417	△ 3.6	13,330	4.6	41.53	△ 6.6	0.1	97.9
第39期	(期首) 2015年2月20日	10,307	—	13,330	—	41.53	—	0.1	97.9
	2月末	10,177	△ 1.3	13,367	0.3	41.04	△ 1.2	0.1	97.9
	(期末) 2015年3月20日	8,938	△ 13.3	13,135	△ 1.5	36.67	△ 11.7	0.1	99.1
第40期	(期首) 2015年3月20日	8,828	—	13,135	—	36.67	—	0.1	99.1
	3月末	9,007	2.0	13,342	1.6	37.19	1.4	0.1	99.1
	(期末) 2015年4月20日	10,593	20.0	14,844	13.0	39.10	6.6	0.1	99.0
第41期	(期首) 2015年4月20日	10,483	—	14,844	—	39.10	—	0.1	99.0
	4月末	11,289	7.7	15,245	2.7	40.12	2.6	0.1	97.6
	(期末) 2015年5月20日	10,780	2.8	14,866	0.1	39.80	1.8	0.2	99.1
第42期	(期首) 2015年5月20日	10,670	—	14,866	—	39.80	—	0.2	99.1
	5月末	10,468	△ 1.9	14,737	△ 0.9	39.12	△ 1.7	0.2	98.4
	(期末) 2015年6月22日	10,505	△ 1.5	14,365	△ 3.4	39.62	△ 0.5	0.1	99.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

第37期首：10,518円 第42期末：10,395円（既払分配金660円） 騰落率：5.4%（分配金再投資ベース）

#### 【基準価額の主な変動要因】

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、為替相場は下落しましたが、香港株式市況の上昇などが寄与して基準価額は値上がりしました。

### ◆投資環境について

#### ○香港株式市況

香港株式市況は、中国金融当局の金融緩和政策、政府の制度改革および積極的財政政策への期待感などから2015年2月末までおおむね上昇を続けました。3月は中国政府の経済成長率目標の引下げや米国早期利上げ観測の高まりを受けて軟調でしたが、4月上旬には香港市場が休場の間に上海市場が大幅に上昇したために割安感から日株（香港証券取引所に上場している中国企業の中で登記が中国本土のもの）が買われ、香港・上海市場間の相互株式取引制度を使った中国本土からの香港株の買いが初めて1日当りの限度額に達するなど、中国関連株を中心に大きく上昇しました。その後は、香港・深セン市場間の相互株式取引制度の開始への期待などが好感されましたが、一部の証券会社による信用取引融資条件の厳格化、さらにギリシャ債務問題などから軟調となり第42期末を迎えました。

#### ○為替相場

ブラジル・リアル対円相場は、ブラジル国内のインフレ上昇や景気見通しの悪化、さらに財政再建への政治的な不透明感などの国内要因と米国の早期利上げが懸念され2015年1月末から大幅に下落しました。その後3月下旬には、米国の早期利上げ観測がやや落ち着いたことや格付会社がブラジルの信用格付けを据え置いたことなどから下げ止まり、ブラジル国内の政治的な不透明感の後退などを受けて買い戻しが進み、上昇基調に転じました。5月以降は、おおむね横ばいの推移となりました。

#### ○短期金利市況

ブラジル中央銀行は、インフレ圧力への対処などのため、当作成期間において合計2.00%ポイントの利上げを実施して政策金利を13.75%としました。

一方、香港では、米国が量的金融緩和政策の終了を決定する一方、フォワードガイダンス（中央銀行が金融政策の先行きを示すこと）に対する姿勢を維持するなど金利上昇抑制策を継続していることもあり、政策金利は0.50%を維持しました。

### ◆前作成期間末における「今後の運用方針」

#### ○当ファンド

ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）（以下「香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）」といいます。）とダイワ・マネーパブル・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態では、香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行なってまいります。

#### ○香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないません。

#### ○ダイワ・マネーパブル・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態を高位に維持しました。

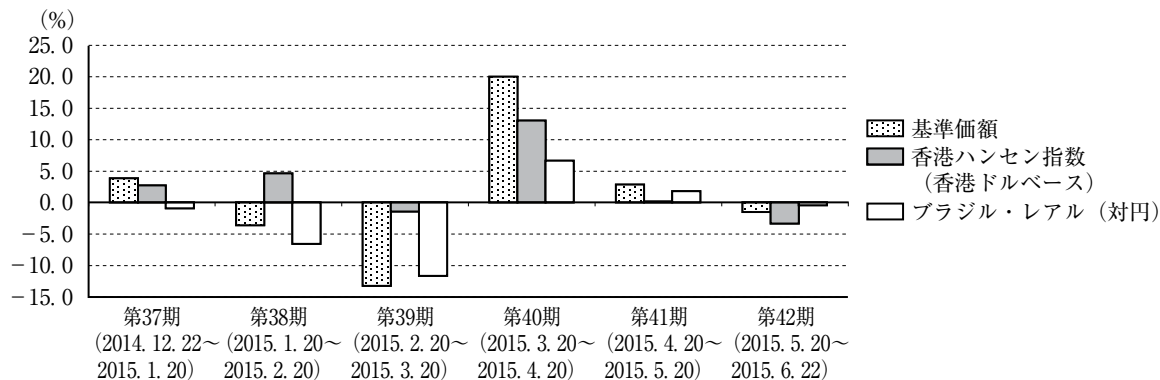
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドルベース）とブラジル・リアル（対円）を掲載しています。



◆分配金について

【収益分配金】

第37期から第42期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ110円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
	2014年12月23日 ～2015年1月20日	2015年1月21日 ～2015年2月20日	2015年2月21日 ～2015年3月20日	2015年3月21日 ～2015年4月20日	2015年4月21日 ～2015年5月20日	2015年5月21日 ～2015年6月22日
当期分配金（税込み）（円）	110	110	110	110	110	110
対基準価額比率（％）	1.01	1.06	1.23	1.04	1.02	1.05
当期の収益（円）	110	94	108	110	106	106
当期の収益以外（円）	—	15	1	—	3	3
翌期繰越分配対象額（円）	3,237	3,224	3,224	3,225	3,222	3,225

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	113.96円	94.94円	108.46円	110.09円	106.52円	106.84円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,180.47	3,183.56	3,185.50	3,187.49	3,191.15	3,200.36
(d) 分配準備積立金	53.27	56.09	40.31	38.22	35.24	28.35
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,347.71	3,334.60	3,334.28	3,335.81	3,332.92	3,335.56
(f) 分配金	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,237.71	3,224.60	3,224.28	3,225.81	3,222.92	3,225.56

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

○香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第37期～第42期		項 目 の 概 要
	(2014. 12. 23～2015. 6. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬	63円	0. 607%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 342円です。
(投信会社)	(25)	(0. 242)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(36)	(0. 350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (監査費用)	0 (0)	0. 004 (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	63	0. 611	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	794. 304	92, 226	2, 183. 385	257, 000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	169	170	69	70

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

第 37 期 ~ 第 42 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
HONG KONG HANG SENG INDEX FUND BRL CLASS (ケイマン諸島)	497.235	58,150	116	HONG KONG HANG SENG INDEX FUND BRL CLASS (ケイマン諸島)	2,183.385	257,000	117

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第37期～第42期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 42 期 末		
	口 数	評価額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND BRL CLASS	3,841.804	447,074	99.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第36期末	第 42 期 末	
	口 数	口 数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	601	701	703

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年6月22日現在

項 目	第 42 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	447,074	97.0
ダイワ・マネープール・マザーファンド	703	0.2
コール・ローン等、その他	13,273	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	461,051	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。



■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年1月20日)、(2015年2月20日)、(2015年3月20日)、(2015年4月20日)、(2015年5月20日)、(2015年6月22日)現在

項 目	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末	第 42 期 末
(A)資 産	661,373,961円	526,549,247円	454,917,880円	481,266,028円	444,288,843円	466,051,090円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,715,002	16,280,881	4,035,657	9,222,855	4,989,104	8,273,298
投資信託受益証券(評価額)	639,055,850	509,665,257	440,109,114	467,270,063	428,526,552	447,074,677
ダイワ・マネーパール・マザーファンド(評価額)	603,109	603,109	773,110	773,110	773,187	703,116
未 収 入 金	13,000,000	—	9,999,999	4,000,000	10,000,000	9,999,999
(B)負 債	13,709,645	6,153,593	10,999,772	9,136,154	12,004,355	15,715,536
未 払 金	6,500,000	—	5,000,000	2,000,000	5,000,000	5,000,000
未 払 収 益 分 配 金	6,590,419	5,554,096	5,531,369	4,953,940	4,456,373	4,765,589
未 払 解 約 金	—	—	—	1,691,494	2,061,813	5,437,736
未 払 信 託 報 酬	615,157	591,517	457,401	476,569	468,921	491,717
そ の 他 未 払 費 用	4,069	7,980	11,002	14,151	17,248	20,494
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	647,664,316	520,395,654	443,918,108	472,129,874	432,284,488	450,335,554
元 本	599,129,039	504,917,861	502,851,802	450,358,206	405,124,877	433,235,369
次 期 繰 越 損 益 金	48,535,277	15,477,793	△ 58,933,694	21,771,668	27,159,611	17,100,185
(D)受 益 権 総 口 数	599,129,039口	504,917,861口	502,851,802口	450,358,206口	405,124,877口	433,235,369口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,810円	10,307円	8,828円	10,483円	10,670円	10,395円

\* 第36期末における元本額は588,691,891円、当作成期間（第37期～第42期）中における追加設定元本額は122,909,165円、同解約元本額は278,365,687円です。

\* 第42期末の計算口数当りの純資産額は10,395円です。

■損益の状況

第37期 自2014年12月23日 至2015年1月20日 第40期 自2015年3月21日 至2015年4月20日  
 第38期 自2015年1月21日 至2015年2月20日 第41期 自2015年4月21日 至2015年5月20日  
 第39期 自2015年2月21日 至2015年3月20日 第42期 自2015年5月21日 至2015年6月22日

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(A)配 当 等 収 益	7,005,566円	5,389,089円	5,914,518円	4,988,666円	4,503,873円	5,123,837円
受 取 配 当 金	7,005,362	5,388,340	5,914,058	4,988,359	4,503,246	5,123,434
受 取 利 息	204	749	460	307	627	403
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	17,425,277	△ 24,104,444	△ 73,918,141	73,955,172	6,778,723	△ 10,901,473
売 買 益	17,443,624	3,588,535	48,144	79,044,318	9,640,458	257,657
売 買 損	△ 18,347	△ 27,692,979	△ 73,966,285	△ 5,089,146	△ 2,861,735	△ 11,159,130
(C)信 託 報 酬 等	△ 619,226	△ 595,428	△ 460,423	△ 479,718	△ 472,018	△ 494,963
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	23,811,617	△ 19,310,783	△ 68,464,046	78,464,120	10,810,578	△ 6,272,599
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 48,682,281	△ 25,985,179	△ 49,744,320	△ 109,240,586	△ 29,564,819	△ 22,150,106
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	79,996,360	66,327,851	64,806,041	57,502,074	50,370,225	50,288,479
(配 当 等 相 当 額)	( 190,551,618)	( 160,744,012)	( 160,183,826)	( 143,551,441)	( 129,281,672)	( 138,651,209)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 110,555,258)	(△ 94,416,161)	(△ 95,377,785)	(△ 86,049,367)	(△ 78,911,447)	(△ 88,362,730)
(G)合 計 (D+E+F)	55,125,696	21,031,889	△ 53,402,325	26,725,608	31,615,984	21,865,774
(H)収 益 分 配 金	△ 6,590,419	△ 5,554,096	△ 5,531,369	△ 4,953,940	△ 4,456,373	△ 4,765,589
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	48,535,277	15,477,793	△ 58,933,694	21,771,668	27,159,611	17,100,185
追 加 信 託 差 損 益 金	79,996,360	66,327,851	64,806,041	57,502,074	50,370,225	50,288,479
(配 当 等 相 当 額)	( 190,551,618)	( 160,744,012)	( 160,183,826)	( 143,551,441)	( 129,281,672)	( 138,651,209)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 110,555,258)	(△ 94,416,161)	(△ 95,377,785)	(△ 86,049,367)	(△ 78,911,447)	(△ 88,362,730)
分 配 準 備 積 立 金	3,429,367	2,072,124	1,949,834	1,725,817	1,287,172	1,091,691
繰 越 損 益 金	△ 34,890,450	△ 52,922,182	△ 125,689,569	△ 37,456,223	△ 24,497,786	△ 34,279,985

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は9ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,828,028円	4,793,745円	5,454,137円	4,958,394円	4,315,531円	4,628,920円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	190,551,618	160,744,012	160,183,826	143,551,441	129,281,672	138,651,209
(d) 分 配 準 備 積 立 金	3,191,758	2,832,475	2,027,066	1,721,363	1,428,014	1,228,360
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	200,571,404	168,370,232	167,665,029	150,231,198	135,025,217	144,508,489
(f) 分 配 金	6,590,419	5,554,096	5,531,369	4,953,940	4,456,373	4,765,589
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	193,980,985	162,816,136	162,133,660	145,277,258	130,568,844	139,742,900
(h) 受 益 権 総 口 数	599,129,039口	504,917,861口	502,851,802口	450,358,206口	405,124,877口	433,235,369口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
		110円	110円	110円	110円	110円
(単 価)	(10, 810円)	(10, 307円)	(8, 828円)	(10, 483円)	(10, 670円)	(10, 395円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2014年12月22日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は11,193円です。」

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）豪ドルコース

★豪ドルコース

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		豪ドル 為替レート		公社債 組入 比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
13期末(2013年1月21日)	13,769	60	9.7	12,669	4.3	94.32	6.9	0.5	98.0	54
14期末(2013年2月20日)	13,793	60	0.6	12,423	△ 1.9	96.93	2.8	0.3	98.0	96
15期末(2013年3月21日)	13,253	60	△ 3.5	11,947	△ 3.8	99.52	2.7	0.3	94.5	94
16期末(2013年4月22日)	13,684	60	3.7	11,817	△ 1.1	102.46	3.0	0.1	98.1	199
17期末(2013年5月20日)	14,062	60	3.2	12,391	△ 4.9	100.29	△ 2.1	0.2	99.1	150
18期末(2013年6月20日)	11,676	60	△ 16.5	11,266	△ 9.1	89.71	△ 10.5	0.2	98.0	116
19期末(2013年7月22日)	12,035	60	3.6	11,467	1.8	92.14	2.7	0.2	98.3	111
20期末(2013年8月20日)	12,216	60	2.0	12,058	5.2	89.10	△ 3.3	0.3	91.7	90
21期末(2013年9月20日)	13,356	60	9.8	12,616	4.6	94.09	5.6	0.2	98.4	99
22期末(2013年10月21日)	13,221	60	△ 0.6	12,529	△ 0.7	94.59	0.5	0.3	98.3	84
23期末(2013年11月20日)	13,346	60	1.4	12,699	1.4	94.44	△ 0.2	0.4	97.8	67
24期末(2013年12月20日)	12,547	60	△ 5.5	12,287	△ 3.3	92.53	△ 2.0	0.2	98.5	59
25期末(2014年1月20日)	12,530	60	0.3	12,418	1.1	91.16	△ 1.5	0.2	99.0	59
26期末(2014年2月20日)	12,295	60	△ 1.4	12,166	△ 2.0	92.12	1.1	0.1	98.4	54
27期末(2014年3月20日)	11,702	60	△ 4.3	11,578	△ 4.8	92.33	0.2	0.2	98.4	50
28期末(2014年4月21日)	12,667	60	8.8	12,218	5.5	95.79	3.7	0.2	98.5	51
29期末(2014年5月20日)	12,511	60	△ 0.8	12,188	△ 0.2	94.56	△ 1.3	0.2	98.4	47
30期末(2014年6月20日)	13,000	60	4.4	12,436	2.0	95.85	1.4	0.3	98.5	32
31期末(2014年7月22日)	13,048	60	0.8	12,554	0.9	95.07	△ 0.8	0.3	98.7	28
32期末(2014年8月20日)	13,973	60	7.5	13,486	7.4	95.79	0.8	0.2	98.9	19
33期末(2014年9月22日)	13,716	60	△ 1.4	13,047	△ 3.3	97.42	1.7	0.1	98.8	22
34期末(2014年10月20日)	12,358	60	△ 9.5	12,359	△ 5.3	94.00	△ 3.5	0.1	99.2	16
35期末(2014年11月20日)	13,416	60	9.0	12,547	1.5	101.78	8.3	0.1	92.9	31
36期末(2014年12月22日)	12,580	60	△ 5.8	12,409	△ 1.1	97.28	△ 4.4	0.0	99.7	49
37期末(2015年1月20日)	12,907	60	3.1	12,743	2.7	96.56	△ 0.7	0.0	99.3	50
38期末(2015年2月20日)	12,693	60	△ 1.2	13,330	4.6	92.81	△ 3.9	0.1	98.8	51
39期末(2015年3月20日)	12,373	60	△ 2.0	13,135	△ 1.5	92.55	△ 0.3	0.1	99.1	52
40期末(2015年4月20日)	13,907	60	12.9	14,844	13.0	93.01	0.5	0.1	98.6	42
41期末(2015年5月20日)	14,266	60	3.0	14,866	0.1	95.63	2.8	0.1	98.1	46
42期末(2015年6月22日)	13,718	60	△ 3.4	14,365	△ 3.4	95.31	△ 0.3	0.1	99.6	60

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数(香港ドルベース)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

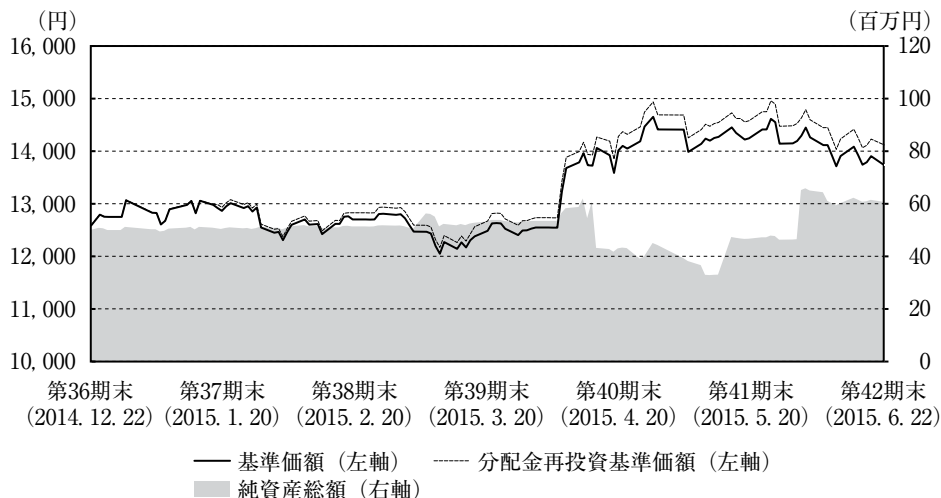
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

■ 当作成期間（第37期～第42期）中の基準価額と市況の推移



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		豪 ドル 為 替 レ ー ト		公 社 債 入 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第37期	(期首) 2014年12月22日	円 12,580	% —	12,409	% —	円 97.28	% —	0.0	99.7
	12月末	13,053	3.8	12,761	2.8	98.07	0.8	0.0	99.4
	(期末) 2015年1月20日	12,967	3.1	12,743	2.7	96.56	△ 0.7	0.0	99.3
第38期	(期首) 2015年1月20日	12,907	—	12,743	—	96.56	—	0.0	99.3
	1月末	12,540	△ 2.8	13,203	3.6	92.06	△ 4.7	0.0	95.3
	(期末) 2015年2月20日	12,753	△ 1.2	13,330	4.6	92.81	△ 3.9	0.1	98.8
第39期	(期首) 2015年2月20日	12,693	—	13,330	—	92.81	—	0.1	98.8
	2月末	12,800	0.8	13,367	0.3	93.17	0.4	0.1	98.8
	(期末) 2015年3月20日	12,433	△ 2.0	13,135	△ 1.5	92.55	△ 0.3	0.1	99.1
第40期	(期首) 2015年3月20日	12,373	—	13,135	—	92.55	—	0.1	99.1
	3月末	12,483	0.9	13,342	1.6	92.06	△ 0.5	0.1	99.1
	(期末) 2015年4月20日	13,967	12.9	14,844	13.0	93.01	0.5	0.1	98.6
第41期	(期首) 2015年4月20日	13,907	—	14,844	—	93.01	—	0.1	98.6
	4月末	14,634	5.2	15,245	2.7	95.43	2.6	0.1	88.7
	(期末) 2015年5月20日	14,326	3.0	14,866	0.1	95.63	2.8	0.1	98.1
第42期	(期首) 2015年5月20日	14,266	—	14,866	—	95.63	—	0.1	98.1
	5月末	14,124	△ 1.0	14,737	△ 0.9	94.83	△ 0.8	0.1	98.1
	(期末) 2015年6月22日	13,778	△ 3.4	14,365	△ 3.4	95.31	△ 0.3	0.1	99.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

第37期首：12,580円 第42期末：13,718円（既払分配金360円） 騰落率：12.0%（分配金再投資ベース）

#### 【基準価額の主な変動要因】

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、為替相場は下落しましたが、香港株式市況の上昇などが寄与して基準価額は値上がりしました。

### ◆投資環境について

#### ○香港株式市況

香港株式市況は、中国金融当局の金融緩和政策、政府の制度改革および積極的財政政策への期待感などから2015年2月までおおむね上昇を続けました。3月は中国政府の経済成長率目標の引下げや米国早期利上げ観測の高まりを受けて軟調でしたが、4月上旬には香港市場が休場の間に上海市場が大幅に上昇したために割安感から日株（香港証券取引所に上場している中国企業の中で登記が中国本土のもの）が買われ、香港・上海市場間の相互株式取引制度を使った中国本土からの香港株の買いが初めて1日当りの限度額に達するなど、中国関連株を中心に大きく上昇しました。その後は、香港・深セン市場間の相互株式取引制度の開始への期待などが好感されましたが、一部の証券会社による信用取引融資条件の厳格化、さらにギリシャ債務問題などから軟調となり第42期末を迎えました。

#### ○為替相場

豪ドル対円相場は、オーストラリアの利下げ観測が高まるにつれ2015年1月初旬から大きく下落しました。その後2月以降は、原油価格の下げ止まりや世界的な株価の上昇が支え要因となり、緩やかな上昇基調となりました。4月前半に鉄鉱石価格の下落などから一時軟調になりましたが、下旬からはオーストラリアの政策金利が予想に反して据え置かれたことや、主要輸出国である中国の追加金融緩和が示唆されたことによる原油・鉄鉱石の価格上昇などを好感して上昇しました。その後は、ほぼ横ばいの推移となりました。

#### ○短期金利市況

RBA（オーストラリア準備銀行）は、当作成期間において合計0.50%ポイントの利下げを実施して政策金利を2.00%としました。

一方、香港では、米国が量的金融緩和政策の終了を決定する一方、フォワードガイダンス（中央銀行が金融政策の先行きを示すこと）に対する姿勢を維持するなど金利上昇抑制策を継続していることもあり、政策金利は0.50%を維持しました。

### ◆前作成期間末における「今後の運用方針」

#### ○当ファンド

ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）（以下「香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）」）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態では、香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行なっています。

#### ○香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないません。

#### ○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっています。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態  
で、香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用  
を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行な  
うとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態でも高位を維持しました。

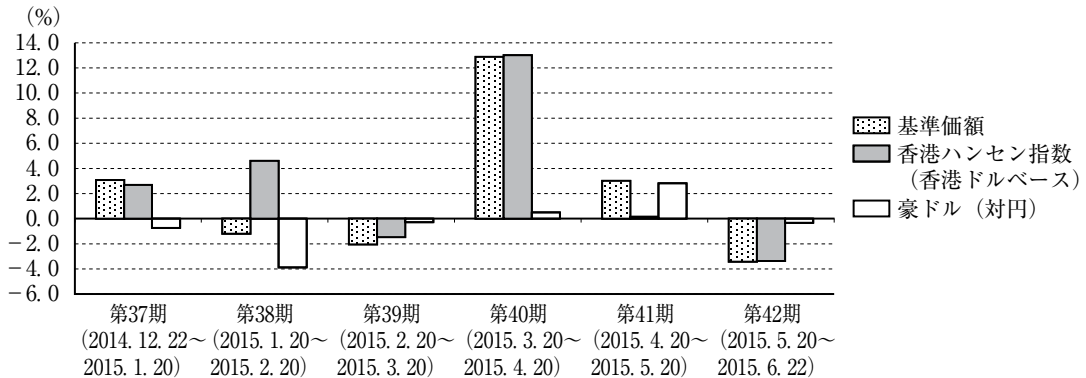
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないま  
した。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標標準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドル  
ベース）と豪ドル（対円）を掲載しています。



◆分配金について

【収益分配金】

第37期から第42期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ60円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
	2014年12月23日 ～2015年1月20日	2015年1月21日 ～2015年2月20日	2015年2月21日 ～2015年3月20日	2015年3月21日 ～2015年4月20日	2015年4月21日 ～2015年5月20日	2015年5月21日 ～2015年6月22日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率（％）	0.46	0.47	0.48	0.43	0.42	0.44
当期の収益（円）	56	43	33	60	60	21
当期の収益以外（円）	3	16	26	—	—	38
翌期繰越分配対象額（円）	3,650	3,634	3,612	4,128	4,356	4,318

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	56.61円	43.58円	33.51円	44.81円	34.10円	21.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	524.63	240.74	0.00
(c) 収益調整金	3,552.52	3,556.41	3,569.08	3,581.61	3,804.96	3,968.55
(d) 分配準備積立金	101.45	94.18	69.64	37.14	336.69	388.52
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,710.59	3,694.18	3,672.25	4,188.20	4,416.51	4,378.08
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,650.59	3,634.18	3,612.25	4,128.20	4,356.51	4,318.08

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態では、香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行います。

○香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっています。



## ■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第37期～第42期		項 目 の 概 要
	(2014. 12. 23～2015. 6. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬	80円	0. 608%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13, 219円です。
(投信会社)	(32)	(0. 242)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(46)	(0. 350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (監査費用)	1 (1)	0. 004 (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	81	0. 612	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買および取引の状況

### (1) 投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	279. 053	41, 878	245. 075	35, 880

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

### (2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	39	40	—	—

(注) 単位未満は切捨て。

# 香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）豪ドルコース

## ■主要な売買銘柄 投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

第 37 期 ～ 第 42 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
HONG KONG HANG SENG INDEX FUND AUD CLASS (ケイマン諸島)	270.645	40,700	150	HONG KONG HANG SENG INDEX FUND AUD CLASS (ケイマン諸島)	245.075	35,880	146

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況

当作成期間（第37期～第42期）中における利害関係人との取引はありません。

## ■組入資産明細表

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 42 期 末		
	口 数	評価額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND AUD CLASS	402.783	60,236	99.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

### (2) 親投資信託残高

種 類	第36期末	第 42 期 末	
	口 数	口 数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーブル・マザーファンド	31	70	71

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2015年6月22日現在

項 目	第 42 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	60,236	99.0
ダイワ・マネーブル・マザーファンド	71	0.1
コール・ローン等、その他	510	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	60,817	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年1月20日)、(2015年2月20日)、(2015年3月20日)、(2015年4月20日)、(2015年5月20日)、(2015年6月22日)現在

項 目	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末	第 42 期 末
<b>(A)資 産</b>	<b>51,078,315円</b>	<b>51,497,103円</b>	<b>53,174,907円</b>	<b>61,404,286円</b>	<b>46,922,419円</b>	<b>60,817,683円</b>
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	291,679	901,398	463,306	19,270,464	1,035,579	510,324
投資信託受益証券(評価額)	50,155,545	50,564,614	52,140,509	42,062,730	45,815,741	60,236,267
ダイワ・マネーパール・マザーファンド(評価額)	31,091	31,091	71,092	71,092	71,099	71,092
未 収 入 金	600,000	—	500,000	—	—	—
<b>(B)負 債</b>	<b>583,943</b>	<b>295,407</b>	<b>554,678</b>	<b>18,745,136</b>	<b>238,252</b>	<b>327,580</b>
未 払 金	300,000	—	250,000	—	—	—
未 払 収 益 分 配 金	234,722	242,030	255,168	184,049	196,346	264,575
未 払 解 約 金	—	—	—	18,504,478	—	—
未 払 信 託 報 酬	48,904	52,719	48,541	55,295	40,340	61,046
そ の 他 未 払 費 用	317	658	969	1,314	1,566	1,959
<b>(C)純 資 産 総 額 (A-B)</b>	<b>50,494,372</b>	<b>51,201,696</b>	<b>52,620,229</b>	<b>42,659,150</b>	<b>46,684,167</b>	<b>60,490,103</b>
元 本	39,120,424	40,338,403	42,528,004	30,674,906	32,724,410	44,095,897
次 期 繰 越 損 益 金	11,373,948	10,863,293	10,092,225	11,984,244	13,959,757	16,394,206
<b>(D)受 益 権 総 口 数</b>	<b>39,120,424口</b>	<b>40,338,403口</b>	<b>42,528,004口</b>	<b>30,674,906口</b>	<b>32,724,410口</b>	<b>44,095,897口</b>
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	12,907円	12,693円	12,373円	13,907円	14,266円	13,718円

\*第36期末における元本額は39,631,788円、当作成期間（第37期～第42期）中における追加設定元本額は39,765,191円、同解約元本額は35,301,082円です。

\*第42期末の計算口数当りの純資産額は13,718円です。

■損益の状況

第37期 自2014年12月23日 至2015年1月20日 第40期 自2015年3月21日 至2015年4月20日  
 第38期 自2015年1月21日 至2015年2月20日 第41期 自2015年4月21日 至2015年5月20日  
 第39期 自2015年2月21日 至2015年3月20日 第42期 自2015年5月21日 至2015年6月22日

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
<b>(A)配 当 等 収 益</b>	<b>228,655円</b>	<b>228,877円</b>	<b>191,374円</b>	<b>139,256円</b>	<b>116,644円</b>	<b>154,078円</b>
受 取 配 当 金	228,654	228,861	191,336	139,174	116,471	154,022
受 取 利 息	1	16	38	82	173	56
<b>(B)有 価 証 券 売 買 損 益</b>	<b>1,337,479</b>	<b>△ 800,251</b>	<b>△ 1,145,040</b>	<b>4,223,650</b>	<b>823,382</b>	<b>△ 2,100,354</b>
売 買 益	1,345,735	20,905	122,666	5,875,436	1,032,649	37,623
売 買 損	△ 8,256	△ 821,156	△ 1,267,706	△ 1,651,786	△ 209,267	△ 2,137,977
<b>(C)信 託 報 酬 等</b>	<b>△ 49,221</b>	<b>△ 53,060</b>	<b>△ 48,852</b>	<b>△ 55,640</b>	<b>△ 40,592</b>	<b>△ 61,439</b>
<b>(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)</b>	<b>1,516,913</b>	<b>△ 624,434</b>	<b>△ 1,002,518</b>	<b>4,307,266</b>	<b>899,434</b>	<b>△ 2,007,715</b>
<b>(E)前 期 繰 越 損 益 金</b>	<b>△ 3,277,819</b>	<b>△ 1,976,201</b>	<b>△ 2,683,988</b>	<b>△ 2,446,540</b>	<b>1,101,825</b>	<b>1,713,235</b>
<b>(F)追 加 信 託 差 損 益 金</b>	<b>13,369,576</b>	<b>13,705,958</b>	<b>14,033,899</b>	<b>10,307,567</b>	<b>12,154,844</b>	<b>16,953,261</b>
(配 当 等 相 当 額)	( 13,897,628)	( 14,345,997)	( 15,178,621)	( 10,986,560)	( 12,451,512)	( 17,499,678)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 528,052)	(△ 640,039)	(△ 1,144,722)	(△ 678,993)	(△ 296,668)	(△ 546,417)
<b>(G)合 計 (D+E+F)</b>	<b>11,608,670</b>	<b>11,105,323</b>	<b>10,347,393</b>	<b>12,168,293</b>	<b>14,156,103</b>	<b>16,658,781</b>
<b>(H)収 益 分 配 金</b>	<b>△ 234,722</b>	<b>△ 242,030</b>	<b>△ 255,168</b>	<b>△ 184,049</b>	<b>△ 196,346</b>	<b>△ 264,575</b>
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	11,373,948	10,863,293	10,092,225	11,984,244	13,959,757	16,394,206
追 加 信 託 差 損 益 金	13,369,576	13,705,958	14,033,899	10,307,567	12,154,844	16,953,261
(配 当 等 相 当 額)	( 13,897,628)	( 14,345,997)	( 15,178,621)	( 10,986,560)	( 12,451,512)	( 17,499,678)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 528,052)	(△ 640,039)	(△ 1,144,722)	(△ 678,993)	(△ 296,668)	(△ 546,417)
分 配 準 備 積 立 金	383,660	313,715	183,560	1,676,677	1,804,913	1,541,302
繰 越 損 益 金	△ 2,379,288	△ 3,156,380	△ 4,125,234	—	—	△ 2,100,357

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は19ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	221,471円	175,820円	142,524円	137,482円	111,614円	92,642円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	1,609,311	787,820	0
(c) 収 益 調 整 金	13,897,628	14,345,997	15,178,621	10,986,560	12,451,512	17,499,678
(d) 分 配 準 備 積 立 金	396,911	379,925	296,204	113,933	1,101,825	1,713,235
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	14,516,010	14,901,742	15,617,349	12,847,286	14,452,771	19,305,555
(f) 分 配 金	234,722	242,030	255,168	184,049	196,346	264,575
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	14,281,288	14,659,712	15,362,181	12,663,237	14,256,425	19,040,980
(h) 受 益 権 総 口 数	39,120,424口	40,338,403口	42,528,004口	30,674,906口	32,724,410口	44,095,897口

収益分配金のお知らせ						
1万口当り分配金 (単価)	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
		60円	60円	60円	60円	60円
	(12,907円)	(12,693円)	(12,373円)	(13,907円)	(14,266円)	(13,718円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2014年12月22日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は13,330円です。」

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

★南アフリカランドコース

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		南アフリカ・ランド 為替レート		公社債 組入 比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
13期末(2013年1月21日)	12,190	70	5.6	12,669	4.3	10.11	2.0	0.1	98.0	176
14期末(2013年2月20日)	12,354	70	1.9	12,423	△ 1.9	10.59	4.7	0.1	88.4	183
15期末(2013年3月21日)	11,372	70	△ 7.4	11,947	△ 3.8	10.28	△ 2.9	0.2	98.0	152
16期末(2013年4月22日)	11,868	70	5.0	11,817	△ 1.1	10.83	5.4	0.2	98.1	165
17期末(2013年5月20日)	12,655	70	7.2	12,391	△ 4.9	10.93	0.9	0.2	102.9	120
18期末(2013年6月20日)	10,140	70	△ 19.3	11,266	△ 9.1	9.47	△ 13.4	0.3	98.0	89
19期末(2013年7月22日)	10,901	70	8.2	11,467	1.8	10.19	7.6	0.3	98.5	95
20期末(2013年8月20日)	10,782	70	△ 0.4	12,058	5.2	9.58	△ 6.0	0.3	98.5	94
21期末(2013年9月20日)	12,012	70	12.1	12,616	4.6	10.24	6.9	0.2	98.6	105
22期末(2013年10月21日)	11,534	70	△ 3.4	12,529	△ 0.7	10.02	△ 2.1	0.3	98.5	101
23期末(2013年11月20日)	11,489	70	0.2	12,699	1.4	9.82	△ 2.0	0.3	98.5	100
24期末(2013年12月20日)	11,255	70	△ 1.4	12,287	△ 3.3	10.01	1.9	0.2	98.6	98
25期末(2014年1月20日)	10,875	70	△ 2.8	12,418	1.1	9.55	△ 4.6	0.2	98.9	92
26期末(2014年2月20日)	10,302	70	△ 4.6	12,166	△ 2.0	9.27	△ 2.9	0.2	98.8	88
27期末(2014年3月20日)	9,868	70	△ 3.5	11,578	△ 4.8	9.42	1.6	0.3	98.8	84
28期末(2014年4月21日)	10,674	70	8.9	12,218	5.5	9.79	3.9	0.2	98.9	91
29期末(2014年5月20日)	10,677	70	0.7	12,188	△ 0.2	9.79	0.0	0.1	98.8	91
30期末(2014年6月20日)	10,741	70	1.3	12,436	2.0	9.48	△ 3.2	0.2	98.8	91
31期末(2014年7月22日)	10,822	70	1.4	12,554	0.9	9.56	0.8	0.2	98.8	92
32期末(2014年8月20日)	11,747	70	9.2	13,486	7.4	9.68	1.3	0.1	98.8	100
33期末(2014年9月22日)	11,495	70	△ 1.5	13,047	△ 3.3	9.84	1.7	0.1	98.8	98
34期末(2014年10月20日)	10,577	70	△ 7.4	12,359	△ 5.3	9.67	△ 1.7	0.1	98.9	90
35期末(2014年11月20日)	11,750	70	11.8	12,547	1.5	10.68	10.4	0.3	99.1	23
36期末(2014年12月22日)	11,193	70	△ 4.1	12,409	△ 1.1	10.33	△ 3.3	0.2	99.1	22
37期末(2015年1月20日)	11,418	70	2.6	12,743	2.7	10.13	△ 1.9	0.2	99.2	22
38期末(2015年2月20日)	11,707	70	3.1	13,330	4.6	10.21	0.8	0.2	98.8	23
39期末(2015年3月20日)	11,055	70	△ 5.0	13,135	△ 1.5	9.83	△ 3.7	0.2	98.9	22
40期末(2015年4月20日)	12,448	70	13.2	14,844	13.0	9.87	0.4	0.2	99.1	25
41期末(2015年5月20日)	12,728	70	2.8	14,866	0.1	10.15	2.8	0.2	98.8	26
42期末(2015年6月22日)	12,352	70	△ 2.4	14,365	△ 3.4	10.10	△ 0.5	0.2	99.1	26

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数(香港ドルベース)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

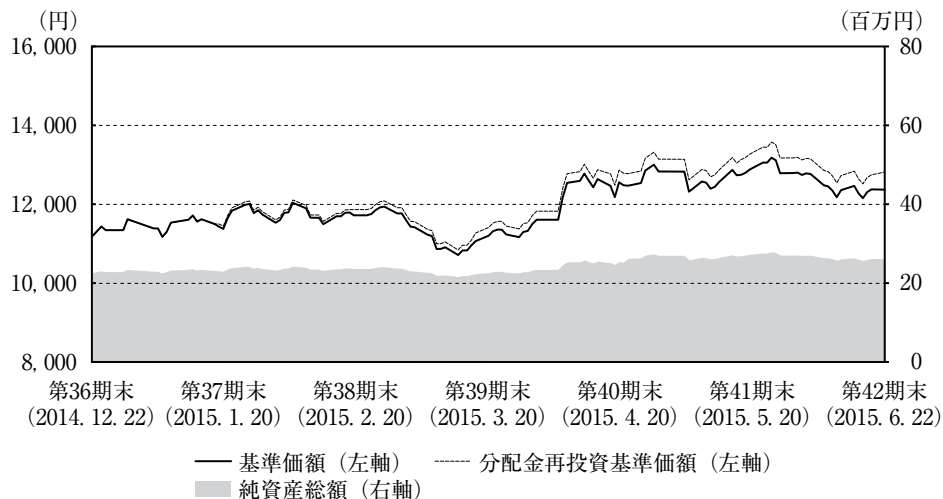
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含まず。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

■ 当作成期間（第37期～第42期）中の基準価額と市況の推移



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		南アフリカ・ランド 為 替 レ ー ト		公 社 債 入 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	%	(参考指数)	騰 落 率	円	%		
第37期	(期首) 2014年12月22日	11,193	—	12,409	—	10.33	—	0.2	99.1
	12月末	11,606	3.7	12,761	2.8	10.38	0.5	0.2	99.2
	(期末) 2015年1月20日	11,488	2.6	12,743	2.7	10.13	△ 1.9	0.2	99.2
第38期	(期首) 2015年1月20日	11,418	—	12,743	—	10.13	—	0.2	99.2
	1月末	11,724	2.7	13,203	3.6	10.25	1.2	0.2	99.2
	(期末) 2015年2月20日	11,777	3.1	13,330	4.6	10.21	0.8	0.2	98.8
第39期	(期首) 2015年2月20日	11,707	—	13,330	—	10.21	—	0.2	98.8
	2月末	11,924	1.9	13,367	0.3	10.35	1.4	0.2	98.8
	(期末) 2015年3月20日	11,125	△ 5.0	13,135	△ 1.5	9.83	△ 3.7	0.2	98.9
第40期	(期首) 2015年3月20日	11,055	—	13,135	—	9.83	—	0.2	98.9
	3月末	11,288	2.1	13,342	1.6	9.91	0.8	0.2	98.9
	(期末) 2015年4月20日	12,518	13.2	14,844	13.0	9.87	0.4	0.2	99.1
第41期	(期首) 2015年4月20日	12,448	—	14,844	—	9.87	—	0.2	99.1
	4月末	12,982	4.3	15,245	2.7	10.10	2.3	0.2	98.9
	(期末) 2015年5月20日	12,798	2.8	14,866	0.1	10.15	2.8	0.2	98.8
第42期	(期首) 2015年5月20日	12,728	—	14,866	—	10.15	—	0.2	98.8
	5月末	12,766	0.3	14,737	△ 0.9	10.21	0.6	0.2	98.5
	(期末) 2015年6月22日	12,422	△ 2.4	14,365	△ 3.4	10.10	△ 0.5	0.2	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

第37期首：11,193円 第42期末：12,352円（既払分配金420円） 騰落率：14.3%（分配金再投資ベース）

#### 【基準価額の主な変動要因】

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、為替相場は下落しましたが、香港株式市況の上昇などが寄与して基準価額は値上がりしました。

### ◆投資環境について

#### ○香港株式市況

香港株式市況は、中国金融当局の金融緩和策、政府の制度改革および積極的財政策への期待感などから2015年2月末までおおむね上昇を続けました。3月は中国政府の経済成長率目標の引下げや米国早期利上げ観測の高まりを受けて軟調でしたが、4月上旬には香港市場が休場の間に上海市場が大幅に上昇したために割安感から日株（香港証券取引所に上場している中国企業の中で登記が中国本土のもの）が買われ、香港・上海市場間の相互株式取引制度を使った中国本土からの香港株の買いが初めて1日当りの限度額に達するなど、中国関連株を中心に大きく上昇しました。その後は、香港・深セン市場間の相互株式取引制度の開始への期待などが好感されましたが、一部の証券会社による信用取引融資条件の厳格化、さらにギリシャ債務問題などから軟調となり第42期末を迎えました。

#### ○為替相場

南アフリカ・ランド対円相場は、一定のレンジ内で推移していましたが、2015年3月上旬に、米国の早期利上げ観測の高まりにより値を下げました。その後は、米国利上げ観測の動向を受けて一進一退の動きとなり、やや下値を切上げるかたちで推移しました。

#### ○短期金利市況

南アフリカ準備銀行は、政策金利を5.75%に据え置きました。

一方、香港では、米国が量的金融緩和策の終了を決定する一方、フォワードガイダンス（中央銀行が金融政策の先行きを示すこと）に対する姿勢を維持するなど金利上昇抑制策を継続していることもあり、政策金利は0.50%を維持しました。

### ◆前作成期間末における「今後の運用方針」

#### ○当ファンド

ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）（以下「香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）」といいます。）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態では、香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行なっております。

#### ○香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／南アフリカ・ランド買いの為替取引を行ないません。

#### ○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。



◆ポートフォリオについて

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／南アフリカ・ランド買いの為替取引を行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態を高位に維持しました。

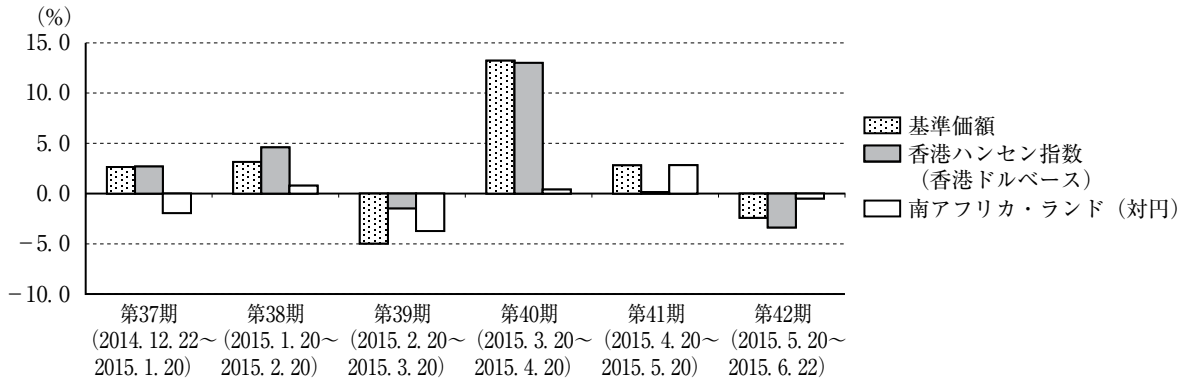
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドルベース）と南アフリカ・ランド（対円）を掲載しています。



◆分配金について

【収益分配金】

第37期から第42期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ70円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
	2014年12月23日 ～2015年1月20日	2015年1月21日 ～2015年2月20日	2015年2月21日 ～2015年3月20日	2015年3月21日 ～2015年4月20日	2015年4月21日 ～2015年5月20日	2015年5月21日 ～2015年6月22日
当期分配金（税込み）（円）	70	70	70	70	70	70
対基準価額比率（％）	0.61	0.59	0.63	0.56	0.55	0.56
当期の収益（円）	70	70	67	70	70	63
当期の収益以外（円）	—	—	2	—	—	6
翌期繰越分配対象額（円）	2,491	2,496	2,034	2,500	2,727	2,351

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	77.59円	75.24円	67.64円	76.87円	76.33円	63.97円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	222.82	0.00
(c) 収益調整金	2,041.47	2,041.27	1,581.70	2,040.86	2,058.95	1,691.50
(d) 分配準備積立金	442.19	449.65	454.76	452.25	439.66	666.24
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,561.26	2,566.17	2,104.10	2,569.99	2,797.77	2,421.71
(f) 分配金	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,491.26	2,496.17	2,034.10	2,499.99	2,727.77	2,351.71

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態では、香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

○香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／南アフリカ・ランド買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第37期～第42期		項 目 の 概 要
	(2014. 12. 23～2015. 6. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬	72円	0. 608%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11, 918円です。
（投信会社）	(29)	(0. 242)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(42)	(0. 350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 （監査費用）	0 (0)	0. 004 (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	73	0. 612	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	14. 975	1. 961	6. 509	820

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

第 37 期 ~ 第 42 期							
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
HONG KONG HANG SENG INDEX FUND ZAR CLASS (ケイマン諸島)	7.441	1,000	134	HONG KONG HANG SENG INDEX FUND ZAR CLASS (ケイマン諸島)	6.509	820	125

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第37期～第42期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 42 期 末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND ZAR CLASS	194.416	25,784	99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第36期末	第 42 期 末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	56	56	56

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年6月22日現在

項目	第 42 期 末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	25,784	98.4
ダイワ・マネープール・マザーファンド	56	0.2
コール・ローン等、その他	367	1.4
投資信託財産総額	26,209	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年1月20日)、(2015年2月20日)、(2015年3月20日)、(2015年4月20日)、(2015年5月20日)、(2015年6月22日)現在

項 目	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末	第 42 期 末
(A)資 産	23,245,941円	23,686,207円	22,498,698円	25,340,501円	27,044,193円	26,209,024円
コール・ローン等	142,967	385,968	227,958	192,997	287,843	367,952
投資信託受益証券(評価額)	22,746,179	23,243,444	21,973,945	24,790,710	26,399,550	25,784,277
ダイワ・マネーパール・マザーファンド(評価額)	56,795	56,795	56,795	56,795	56,801	56,795
未 収 入 金	300,000	—	240,000	299,999	299,999	—
(B)負 債	313,055	165,339	282,521	315,731	323,940	177,663
未 払 金	150,000	—	120,000	150,000	150,000	—
未 払 収 益 分 配 金	140,599	140,636	140,678	140,723	146,955	147,525
未 払 信 託 報 酬	22,314	24,406	21,416	24,434	26,260	29,244
そ の 他 未 払 費 用	142	297	427	574	725	894
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	22,932,886	23,520,868	22,216,177	25,024,770	26,720,253	26,031,361
元 本	20,085,696	20,090,871	20,096,878	20,103,331	20,993,653	21,075,102
次 期 繰 越 損 益 金	2,847,190	3,429,997	2,119,299	4,921,439	5,726,600	4,956,259
(D)受 益 権 総 口 数	20,085,696口	20,090,871口	20,096,878口	20,103,331口	20,993,653口	21,075,102口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	11,418円	11,707円	11,055円	12,448円	12,728円	12,352円

\*第36期末における元本額は20,079,411円、当作成期間(第37期~第42期)中における追加設定元本額は996,703円、同解約元本額は1,012円です。

\*第42期末の計算口数当りの純資産額は12,352円です。

■損益の状況

第37期 自2014年12月23日 至2015年1月20日 第40期 自2015年3月21日 至2015年4月20日  
 第38期 自2015年1月21日 至2015年2月20日 第41期 自2015年4月21日 至2015年5月20日  
 第39期 自2015年2月21日 至2015年3月20日 第42期 自2015年5月21日 至2015年6月22日

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(A)配 当 等 収 益	161,776円	156,300円	157,483円	155,838円	166,027円	164,230円
受 取 配 当 金	161,776	156,300	157,483	155,838	166,024	164,229
受 取 利 息	—	—	—	—	3	1
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	451,888	590,971	△ 1,306,982	2,810,926	592,822	△ 779,507
売 買 益	451,889	591,042	—	2,810,928	592,823	1
売 買 損	△ 1	△ 71	△ 1,306,982	△ 2	△ 1	△ 779,508
(C)信 託 報 酬 等	△ 22,456	△ 24,561	△ 21,546	△ 24,581	△ 26,411	△ 29,413
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	591,208	722,710	△ 1,171,045	2,942,183	732,438	△ 644,690
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,703,856	△ 1,253,184	△ 671,110	△ 1,982,833	818,627	1,404,110
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	4,100,437	4,101,107	4,102,132	4,102,812	4,322,490	4,344,364
(配 当 等 相 当 額)	( 3,176,415)	( 3,177,511)	( 3,178,734)	( 3,180,047)	( 3,361,923)	( 3,380,466)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 924,022)	( 923,596)	( 923,398)	( 922,765)	( 960,567)	( 963,898)
(G)合 計 (D+E+F)	2,987,789	3,570,633	2,259,977	5,062,162	5,873,555	5,103,784
(H)収 益 分 配 金	△ 140,599	△ 140,636	△ 140,678	△ 140,723	△ 146,955	△ 147,525
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	2,847,190	3,429,997	2,119,299	4,921,439	5,726,600	4,956,259
追 加 信 託 差 損 益 金	4,100,437	4,101,107	4,102,132	4,102,812	4,322,490	4,344,364
(配 当 等 相 当 額)	( 3,176,415)	( 3,177,511)	( 3,178,734)	( 3,180,047)	( 3,361,923)	( 3,380,466)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 924,022)	( 923,596)	( 923,398)	( 922,765)	( 960,567)	( 963,898)
分 配 準 備 積 立 金	903,439	913,926	909,187	923,012	1,404,110	1,391,404
繰 越 損 益 金	△ 2,156,686	△ 1,585,036	△ 2,892,020	△ 104,385	—	△ 779,509

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は29ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	155,861円	151,169円	135,939円	154,548円	160,253円	134,819円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	467,800	0
(c) 収 益 調 整 金	4,100,437	4,101,107	3,178,734	4,102,812	4,322,490	3,564,855
(d) 分 配 準 備 積 立 金	888,177	903,393	913,926	909,187	923,012	1,404,110
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	5,144,475	5,155,669	4,228,599	5,166,547	5,873,555	5,103,784
(f) 分 配 金	140,599	140,636	140,678	140,723	146,955	147,525
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	5,003,876	5,015,033	4,087,921	5,025,824	5,726,600	4,956,259
(h) 受 益 権 総 口 数	20,085,696口	20,090,871口	20,096,878口	20,103,331口	20,993,653口	21,075,102口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金 (単 価)	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
		70円	70円	70円	70円	70円
	(11, 418円)	(11, 707円)	(11, 055円)	(12, 448円)	(12, 728円)	(12, 352円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2014年12月22日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は11,316円です。」

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）資源国通貨コース

★資源国通貨コース

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		公社債 組入 比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期末(2013年1月21日)	12,604	80	9.3	12,669	4.3	0.3	98.0	93
14期末(2013年2月20日)	12,886	80	2.9	12,423	△ 1.9	0.2	88.1	114
15期末(2013年3月21日)	12,145	80	△ 5.1	11,947	△ 3.8	0.3	98.0	67
16期末(2013年4月22日)	12,518	80	3.7	11,817	△ 1.1	0.2	98.1	123
17期末(2013年5月20日)	13,150	80	5.7	12,391	4.9	0.3	102.5	82
18期末(2013年6月20日)	10,715	80	△ 17.9	11,266	△ 9.1	0.3	95.1	75
19期末(2013年7月22日)	11,201	80	5.3	11,467	1.8	0.3	98.4	77
20期末(2013年8月20日)	11,041	80	△ 0.7	12,058	5.2	0.4	98.2	52
21期末(2013年9月20日)	12,350	80	12.6	12,616	4.6	0.4	98.3	52
22期末(2013年10月21日)	12,107	80	△ 1.3	12,529	△ 0.7	0.5	98.1	43
23期末(2013年11月20日)	12,087	80	0.5	12,699	1.4	0.6	98.0	39
24期末(2013年12月20日)	11,602	80	△ 3.4	12,287	△ 3.3	0.2	98.7	35
25期末(2014年1月20日)	11,473	80	△ 0.4	12,418	1.1	0.2	98.9	33
26期末(2014年2月20日)	10,990	80	△ 3.5	12,166	△ 2.0	0.2	98.8	29
27期末(2014年3月20日)	10,528	80	△ 3.5	11,578	△ 4.8	0.3	98.9	27
28期末(2014年4月21日)	11,480	80	9.8	12,218	5.5	0.2	98.8	29
29期末(2014年5月20日)	11,453	80	0.5	12,188	△ 0.2	0.2	98.9	29
30期末(2014年6月20日)	11,729	80	3.1	12,436	2.0	0.2	98.8	34
31期末(2014年7月22日)	11,788	80	1.2	12,554	0.9	0.3	98.8	22
32期末(2014年8月20日)	12,688	80	8.3	13,486	7.4	0.2	99.1	30
33期末(2014年9月22日)	12,402	80	△ 1.6	13,047	△ 3.3	0.1	99.1	19
34期末(2014年10月20日)	11,204	80	△ 9.0	12,359	△ 5.3	0.1	99.2	17
35期末(2014年11月20日)	12,181	80	9.4	12,547	1.5	0.1	75.2	30
36期末(2014年12月22日)	11,659	80	△ 3.6	12,409	△ 1.1	0.0	99.6	80
37期末(2015年1月20日)	11,949	80	3.2	12,743	2.7	0.0	99.6	82
38期末(2015年2月20日)	11,801	80	△ 0.6	13,330	4.6	0.0	99.0	81
39期末(2015年3月20日)	10,926	80	△ 6.7	13,135	△ 1.5	0.1	99.0	75
40期末(2015年4月20日)	12,513	80	15.3	14,844	13.0	0.1	98.9	90
41期末(2015年5月20日)	12,792	80	2.9	14,866	0.1	0.2	92.8	58
42期末(2015年6月22日)	12,443	80	△ 2.1	14,365	△ 3.4	0.1	99.4	27

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数(香港ドルベース)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

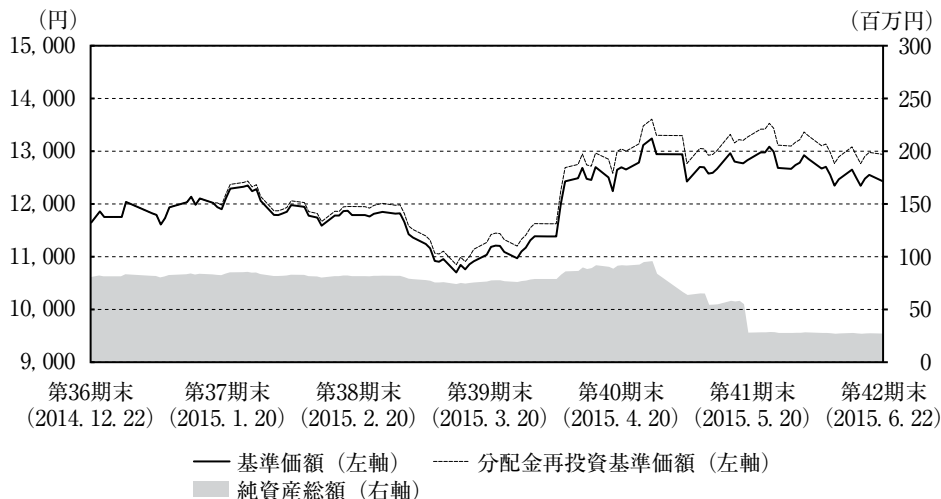
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



■ 当作成期間（第37期～第42期）中の基準価額と市況の推移



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		香 港 ハ ン セ ン 指 数 ( 香 港 ド ル ベ ー ス )		公 社 組 比	債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	%	(参考指数)	騰 落 率			
第37期	(期首) 2014年12月22日	11,659	—	12,409	—	0.0	99.6	
	12月末	12,049	3.3	12,761	2.8	0.0	99.6	
	(期末) 2015年1月20日	12,029	3.2	12,743	2.7	0.0	99.6	
第38期	(期首) 2015年1月20日	11,949	—	12,743	—	0.0	99.6	
	1月末	12,068	1.0	13,203	3.6	0.0	99.6	
	(期末) 2015年2月20日	11,881	△ 0.6	13,330	4.6	0.0	99.0	
第39期	(期首) 2015年2月20日	11,801	—	13,330	—	0.0	99.0	
	2月末	11,860	0.5	13,367	0.3	0.1	99.0	
	(期末) 2015年3月20日	11,006	△ 6.7	13,135	△ 1.5	0.1	99.0	
第40期	(期首) 2015年3月20日	10,926	—	13,135	—	0.1	99.0	
	3月末	11,111	1.7	13,342	1.6	0.1	99.0	
	(期末) 2015年4月20日	12,593	15.3	14,844	13.0	0.1	98.9	
第41期	(期首) 2015年4月20日	12,513	—	14,844	—	0.1	98.9	
	4月末	13,247	5.9	15,245	2.7	0.1	88.6	
	(期末) 2015年5月20日	12,872	2.9	14,866	0.1	0.2	92.8	
第42期	(期首) 2015年5月20日	12,792	—	14,866	—	0.2	92.8	
	5月末	12,691	△ 0.8	14,737	△ 0.9	0.3	99.0	
	(期末) 2015年6月22日	12,523	△ 2.1	14,365	△ 3.4	0.1	99.4	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

第37期首：11,659円 第42期末：12,443円（既払分配金480円） 騰落率：11.1%（分配金再投資ベース）

#### 【基準価額の主な変動要因】

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、為替相場は下落しましたが、香港株式市況の上昇が寄与して基準価額は値上がりしました。

### ◆投資環境について

#### ○香港株式市況

香港株式市況は、中国金融当局の金融緩和政策、政府の制度改革および積極的財政政策への期待感などから2015年2月末までおおむね上昇を続けました。3月は中国政府の経済成長率目標の引下げや米国早期利上げ観測の高まりを受けて軟調でしたが、4月上旬には香港市場が休場の間に上海市場が大幅に上昇したために割安感から日株（香港証券取引所に上場している中国企業の中で登記が中国本土のもの）が買われ、香港・上海市場間の相互株式取引制度を使った中国本土からの香港株の買いが初めて1日当りの限度額に達するなど、中国関連株を中心に大きく上昇しました。その後は、香港・深セン市場間の相互株式取引制度の開始への期待などが好感されましたが、一部の証券会社による信用取引融資条件の厳格化、さらにギリシャ債務問題などから軟調となり第42期末を迎えました。

#### ○為替相場

ブラジル・レアル対円相場は、ブラジル国内のインフレ上昇や景気見通しの悪化、さらに財政再建への政治的な不透明感などの国内要因と米国の早期利上げが懸念され2015年1月末から大幅に下落しました。その後3月下旬には、米国の早期利上げ観測がやや落ち着いたことや格付会社がブラジルの信用格付けを据え置いたことなどから下げ止まり、ブラジル国内の政治的な不透明感の後退などを受けて買い戻しが進み、上昇基調に転じました。5月以降は、おおむね横ばいの推移で第42期末を迎えました。

豪ドル対円相場は、オーストラリアの利下げ観測が高まるにつれ2015年1月初旬から大きく下落しました。その後2月以降は、原油価格の下げ止まりや世界的な株価の上昇が下支え要因となり、ゆるやかな上昇基調となりました。4月前半に鉄鉱石価格の下落などから一時軟調になりましたが、下旬からはオーストラリアの政策金利が予想に反して据え置かれたことや、主要輸出国である中国の追加金融緩和が示唆されたことによる原油・鉄鉱石の価格上昇などを好感して上昇しました。その後は、ほぼ横ばいの推移となりました。

南アフリカ・ランド対円相場は、一定のレンジ内で推移していましたが、2015年3月上旬に、米国の早期利上げ観測の高まりにより値を下げました。その後は、米国利上げ観測の動向を受けて一進一退のまま、やや下値を切上げるかたちで推移して第42期末を迎えました。

#### ○短期金利市況

ブラジル中央銀行は、インフレ圧力への対処などのため、当作成期間において合計2.00%ポイントの利上げを実施して政策金利を13.75%としました。

RBA（オーストラリア準備銀行）は、当作成期間において合計0.50%ポイントの利下げを実施して政策金利を2.00%としました。

南アフリカ準備銀行は、政策金利を5.75%に据え置きました。

一方、香港では、米国が量的金融緩和政策の終了を決定する一方、フォワードガイダンス（中央銀行が金融政策の先行きを示すこと）に対する姿勢を維持するなど金利上昇抑制策を継続していることもあり、政策金利は0.50%を維持しました。

◆前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）（以下「香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）」といいます。）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行なってまいります。

○香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／資源国通貨買いの為替取引を行ないません。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／資源国通貨（※）買いの為替取引を行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態を高位を維持しました。

（※）ブラジル・リアル、豪ドル、南アフリカ・ランド

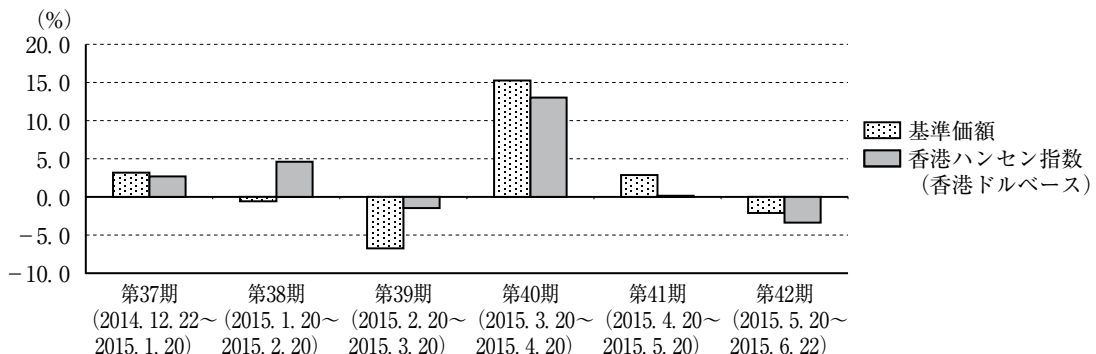
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドルベース）を掲載しています。



◆分配金について

【収益分配金】

第37期から第42期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ80円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
	2014年12月23日 ～2015年1月20日	2015年1月21日 ～2015年2月20日	2015年2月21日 ～2015年3月20日	2015年3月21日 ～2015年4月20日	2015年4月21日 ～2015年5月20日	2015年5月21日 ～2015年6月22日
当期分配金（税込み）（円）	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率（％）	0.67	0.67	0.73	0.64	0.62	0.64
当 期 の 収 益 （ 円 ）	80	72	75	80	80	76
当期の収益以外（円）	—	7	4	—	—	3
翌期繰越分配対象額（円）	3,377	3,370	3,366	3,480	3,753	3,749

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	87.36円	72.95円	75.94円	80.58円	78.19円	76.20円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	110.43	271.27	0.00
(c) 収益調整金	3,301.89	3,301.91	3,301.92	3,307.91	3,319.84	3,327.58
(d) 分配準備積立金	67.96	75.31	68.25	61.42	164.32	426.02
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,457.22	3,450.18	3,446.12	3,560.37	3,833.64	3,829.81
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,377.22	3,370.18	3,366.12	3,480.37	3,753.64	3,749.81

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態  
で、香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運  
用を行ないます。

○香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なう  
とともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／資源国通貨買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってま  
いります。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第37期～第42期		項 目 の 概 要
	(2014. 12. 23～2015. 6. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬	73円	0. 608%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12, 060円です。
（投信会社）	(29)	(0. 242)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(42)	(0. 350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 （監査費用）	0 (0)	0. 004 (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	74	0. 611	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	67. 297	8, 838	511. 74	69, 790

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	79	80	69	70

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

第 37 期 ~ 第 42 期							
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
HONG KONG HANG SENG INDEX FUND CMC CLASS (ケイマン諸島)	43.242	5,800	134	HONG KONG HANG SENG INDEX FUND CMC CLASS (ケイマン諸島)	511.74	69,790	136

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第37期～第42期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 42 期 末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND CMC CLASS	204.985	27,168	99.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第36期末	第 42 期 末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	30	40	40

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年6月22日現在

項目	第 42 期 末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	27,168	98.6
ダイワ・マネープール・マザーファンド	40	0.1
コール・ローン等、その他	343	1.3
投資信託財産総額	27,552	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年1月20日)、(2015年2月20日)、(2015年3月20日)、(2015年4月20日)、(2015年5月20日)、(2015年6月22日)現在

項 目	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末	第 42 期 末
<b>(A)資 産</b>	<b>83,913,738円</b>	<b>82,244,647円</b>	<b>76,743,095円</b>	<b>91,912,382円</b>	<b>61,917,780円</b>	<b>27,652,581円</b>
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	334,423	1,450,759	747,295	2,364,111	1,211,207	243,712
投資信託受益証券(評価額)	82,348,651	80,763,223	74,785,136	89,437,606	53,995,897	27,168,202
ダイワ・マネーパール・マザーファンド(評価額)	30,665	30,665	110,665	110,665	110,677	40,668
未 収 入 金	1,199,999	—	1,099,999	—	6,599,999	199,999
<b>(B)負 債</b>	<b>1,234,004</b>	<b>640,088</b>	<b>1,178,720</b>	<b>1,464,316</b>	<b>3,742,962</b>	<b>311,197</b>
未 払 金	600,000	—	550,000	800,000	3,300,000	100,000
未 収 益 分 配 金	553,539	553,189	553,295	578,263	363,830	175,781
未 払 信 託 報 酬	79,946	85,825	73,872	83,957	76,540	32,614
そ の 他 未 払 費 用	519	1,074	1,553	2,096	2,592	2,802
<b>(C)純 資 産 総 額 (A-B)</b>	<b>82,679,734</b>	<b>81,604,559</b>	<b>75,564,375</b>	<b>90,448,066</b>	<b>58,174,818</b>	<b>27,341,384</b>
元 本	69,192,382	69,148,731	69,161,881	72,282,897	45,478,759	21,972,739
次 期 繰 越 損 益 金	13,487,352	12,455,828	6,402,494	18,165,169	12,696,059	5,368,645
<b>(D)受 益 権 総 口 数</b>	<b>69,192,382口</b>	<b>69,148,731口</b>	<b>69,161,881口</b>	<b>72,282,897口</b>	<b>45,478,759口</b>	<b>21,972,739口</b>
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	11,949円	11,801円	10,926円	12,513円	12,792円	12,443円

\*第36期末における元本額は69,179,216円、当作成期間(第37期～第42期)中における追加設定元本額は6,079,374円、同解約元本額は53,285,851円です。

\*第42期末の計算口数当りの純資産額は12,443円です。

■損益の状況

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
	第37期 自2014年12月23日 第39期 自2015年2月21日	第38期 自2015年1月21日 自2015年2月20日	第39期 自2015年1月20日 至2015年2月20日	第40期 自2015年3月21日 第41期 自2015年4月21日	第41期 自2015年3月21日 自2015年4月21日	第42期 自2015年5月21日 至2015年6月22日
<b>(A)配 当 等 収 益</b>	<b>623,453円</b>	<b>590,844円</b>	<b>599,577円</b>	<b>586,745円</b>	<b>372,862円</b>	<b>200,257円</b>
受 取 配 当 金	623,452	590,839	599,545	586,717	372,715	200,189
受 取 利 息	1	5	32	28	147	68
<b>(B)有価証券売買損益</b>	<b>2,021,299</b>	<b>△ 974,290</b>	<b>△ 6,027,633</b>	<b>11,065,753</b>	<b>1,293,535</b>	<b>△ 756,982</b>
売 買 益	2,021,300	2,370	—	11,065,754	2,158,580	15,105
売 買 損	△ 1	△ 976,660	△ 6,027,633	△ 1	△ 865,045	△ 772,087
<b>(C)信 託 報 酬 等</b>	<b>△ 80,465</b>	<b>△ 86,380</b>	<b>△ 74,351</b>	<b>△ 84,500</b>	<b>△ 77,036</b>	<b>△ 32,824</b>
<b>(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)</b>	<b>2,564,287</b>	<b>△ 469,826</b>	<b>△ 5,502,407</b>	<b>11,567,998</b>	<b>1,589,361</b>	<b>△ 589,549</b>
<b>(E)前 期 繰 越 損 益 金</b>	<b>△ 4,677,423</b>	<b>△ 2,664,495</b>	<b>△ 3,687,510</b>	<b>△ 9,743,212</b>	<b>747,347</b>	<b>936,099</b>
<b>(F)追 加 信 託 差 損 益 金</b>	<b>16,154,027</b>	<b>16,143,338</b>	<b>16,145,706</b>	<b>16,918,646</b>	<b>10,723,181</b>	<b>5,197,876</b>
(配 当 等 相 当 額)	( 22,846,612)	( 22,832,297)	( 22,836,728)	( 23,910,604)	( 15,098,226)	( 7,311,622)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,692,585)	(△ 6,688,959)	(△ 6,691,022)	(△ 6,991,958)	(△ 4,375,045)	(△ 2,113,746)
<b>(G)合 計 (D+E+F)</b>	<b>14,040,891</b>	<b>13,009,017</b>	<b>6,955,789</b>	<b>18,743,432</b>	<b>13,059,889</b>	<b>5,544,426</b>
<b>(H)収 益 分 配 金</b>	<b>△ 553,539</b>	<b>△ 553,189</b>	<b>△ 553,295</b>	<b>△ 578,263</b>	<b>△ 363,830</b>	<b>△ 175,781</b>
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	13,487,352	12,455,828	6,402,494	18,165,169	12,696,059	5,368,645
追 加 信 託 差 損 益 金	16,154,027	16,143,338	16,145,706	16,918,646	10,723,181	5,197,876
(配 当 等 相 当 額)	( 22,846,612)	( 22,832,297)	( 22,836,728)	( 23,910,604)	( 15,098,226)	( 7,311,622)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,692,585)	(△ 6,688,959)	(△ 6,691,022)	(△ 6,991,958)	(△ 4,375,045)	(△ 2,113,746)
分 配 準 備 積 立 金	521,243	472,094	444,029	1,246,523	1,972,878	927,753
繰 越 損 益 金	△ 3,187,918	△ 4,159,604	△ 10,187,241	—	—	△ 756,984

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は39ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	604,489円	504,466円	525,230円	582,490円	355,629円	167,435円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	798,267	1,233,732	0
(c) 収 益 調 整 金	22,846,612	22,832,297	22,836,728	23,910,604	15,098,226	7,311,622
(d) 分 配 準 備 積 立 金	470,293	520,817	472,094	444,029	747,347	936,099
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	23,921,394	23,857,580	23,834,052	25,735,390	17,434,934	8,415,156
(f) 分 配 金	553,539	553,189	553,295	578,263	363,830	175,781
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	23,367,855	23,304,391	23,280,757	25,157,127	17,071,104	8,239,375
(h) 受 益 権 総 口 数	69,192,382口	69,148,731口	69,161,881口	72,282,897口	45,478,759口	21,972,739口



収益分配金のお知らせ						
1万口当り分配金 (単価)	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
		80円	80円	80円	80円	80円
	(11,949円)	(11,801円)	(10,926円)	(12,513円)	(12,792円)	(12,443円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2014年12月22日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は12,103円です。」

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）香港ドルコース

★香港ドルコース

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (円換算)		公社債 組入 比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(参考指数)	期中 騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期末(2013年1月21日)	13,295	20	9.0	14,669	11.2	0.3	98.1	14
14期末(2013年2月20日)	13,472	20	1.5	14,993	2.2	0.3	98.1	11
15期末(2013年3月21日)	13,068	20	△ 2.9	14,740	△ 1.7	0.3	97.9	11
16期末(2013年4月22日)	13,596	20	4.2	15,169	2.9	0.1	98.1	25
17期末(2013年5月20日)	14,606	20	7.6	16,401	8.1	0.3	98.2	11
18期末(2013年6月20日)	12,704	20	△ 12.9	13,989	△ 14.7	0.5	97.9	7
19期末(2013年7月22日)	13,575	20	7.0	14,766	5.6	0.4	98.2	8
20期末(2013年8月20日)	13,862	20	2.3	15,178	2.8	0.4	98.2	8
21期末(2013年9月20日)	14,719	20	6.3	16,183	6.6	0.7	97.6	5
22期末(2013年10月21日)	14,288	20	△ 2.8	15,833	△ 2.2	0.7	97.7	5
23期末(2013年11月20日)	14,822	20	3.9	16,391	3.5	0.7	98.0	5
24期末(2013年12月20日)	15,005	20	1.4	16,521	0.8	0.1	98.3	168
25期末(2014年1月20日)	15,085	20	0.7	16,636	0.7	0.1	99.2	202
26期末(2014年2月20日)	14,456	20	△ 4.0	16,031	△ 3.6	0.1	99.0	206
27期末(2014年3月20日)	13,650	20	△ 5.4	15,244	△ 4.9	0.2	99.0	193
28期末(2014年4月21日)	14,464	20	6.1	16,160	6.0	0.1	98.8	201
29期末(2014年5月20日)	14,298	20	△ 1.0	15,938	△ 1.4	0.1	99.0	199
30期末(2014年6月20日)	14,784	20	3.5	16,337	2.5	0.3	98.8	58
31期末(2014年7月22日)	14,899	20	0.9	16,417	0.5	0.4	97.9	18
32期末(2014年8月20日)	16,085	20	8.1	17,905	9.1	0.3	98.1	4
33期末(2014年9月22日)	16,529	20	2.9	18,326	2.4	0.1	98.7	13
34期末(2014年10月20日)	15,231	20	△ 7.7	17,050	△ 7.0	0.1	99.2	12
35期末(2014年11月20日)	16,834	20	10.7	19,102	12.0	0.0	95.7	100
36期末(2014年12月22日)	16,858	20	0.3	19,103	0.0	0.1	99.2	131
37期末(2015年1月20日)	17,215	20	2.2	19,362	1.4	0.1	99.3	135
38期末(2015年2月20日)	17,800	20	3.5	20,441	5.6	0.1	98.0	120
39期末(2015年3月20日)	17,794	20	0.1	20,417	△ 0.1	0.1	99.0	93
40期末(2015年4月20日)	19,616	20	10.4	22,763	11.5	0.1	90.6	127
41期末(2015年5月20日)	19,845	20	1.3	23,167	1.8	0.1	98.9	165
42期末(2015年6月22日)	19,598	20	△ 1.1	22,717	△ 1.9	0.1	99.1	277

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

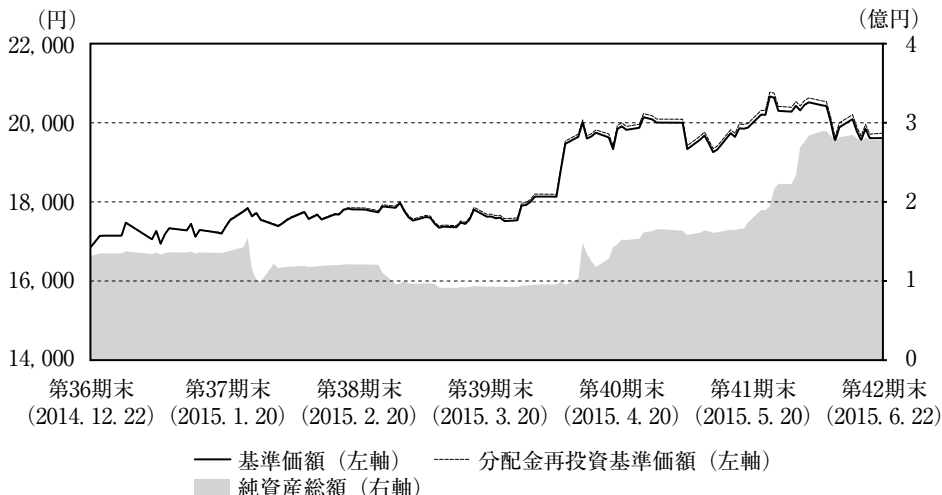
(注2) 香港ハンセン指数(円換算)は、香港ハンセン指数(香港ドルベース)を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

■当作成期間（第37期～第42期）中の基準価額と市況の推移



\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		香 港 ハ ン セ ン 指 数 (円換算)		公 社 組 比	債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第37期	(期首) 2014年12月22日	円	%		%		%	%
	12月末	16,858	—	19,103	—		0.1	99.2
	(期末) 2015年1月20日	17,467	3.6	19,811	3.7		0.1	99.3
第38期	(期首) 2015年1月20日	17,235	2.2	19,362	1.4		0.1	99.3
	1月末	17,215	—	19,362	—		0.1	99.3
	(期末) 2015年2月20日	17,539	1.9	20,114	3.9		0.1	99.4
第39期	(期首) 2015年2月20日	17,820	3.5	20,441	5.6		0.1	98.0
	2月末	17,800	—	20,441	—		0.1	98.0
	(期末) 2015年3月20日	17,877	0.4	20,538	0.5		0.1	86.4
第40期	(期首) 2015年3月20日	17,814	0.1	20,417	△ 0.1		0.1	99.0
	3月末	17,794	—	20,417	—		0.1	99.0
	(期末) 2015年4月20日	17,901	0.6	20,660	1.2		0.1	99.0
第41期	(期首) 2015年4月20日	19,636	10.4	22,763	11.5		0.1	90.6
	4月末	19,616	—	22,763	—		0.1	90.6
	(期末) 2015年5月20日	20,071	2.3	23,378	2.7		0.1	97.9
第42期	(期首) 2015年5月20日	19,865	1.3	23,167	1.8		0.1	98.9
	5月末	19,845	—	23,167	—		0.1	98.9
	(期末) 2015年6月22日	20,286	2.2	23,497	1.4		0.1	94.6
		19,618	△ 1.1	22,717	△ 1.9		0.1	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

第37期首：16,858円 第42期末：19,598円（既払分配金120円） 騰落率：17.0%（分配金再投資ベース）

#### 【基準価額の主な変動要因】

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、香港株式市況および為替相場の上昇が寄与して基準価額は値上がりしました。

### ◆投資環境について

#### ○香港株式市況

香港株式市況は、中国金融当局の金融緩和政策、政府の制度改革および積極的財政政策への期待感などから2015年2月末までおおむね上昇を続けました。3月は中国政府の経済成長率目標の引下げや米国早期利上げ観測の高まりを受けて軟調でしたが、4月上旬には香港市場が休場の間に上海市場が大幅に上昇したために割安感から日株（香港証券取引所に上場している中国企業の中で登記が中国本土のもの）が買われ、香港・上海市場間の相互株式取引制度を使った中国本土からの香港株の買いが初めて1日当りの限度額に達するなど、中国関連株を中心に大きく上昇しました。その後は、香港・深セン市場間の相互株式取引制度の開始への期待などが好感されましたが、一部の証券会社による信用取引融資条件の厳格化、さらにギリシャ債務問題などから軟調となり第42期末を迎えました。

#### ○為替相場

香港ドル対円相場は、2015年1月中旬に原油価格の急落による影響から一時軟調となりましたが、その後はおおむね一定のレンジ内を推移しました。5月中旬以降は、米国早期利上げ観測の高まりを受けて米ドルが買われる中、対米ドルで日本円が下落したため、大きく上昇しました。その後、やや値を戻して第42期末を迎えました。

### ◆前作成期間末における「今後の運用方針」

#### ○当ファンド

ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）（以下「香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）」といいます。）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行なっています。

#### ○香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行ないます。

#### ○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっています。

### ◆ポートフォリオについて

#### ○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行いました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態 で高位を維持しました。

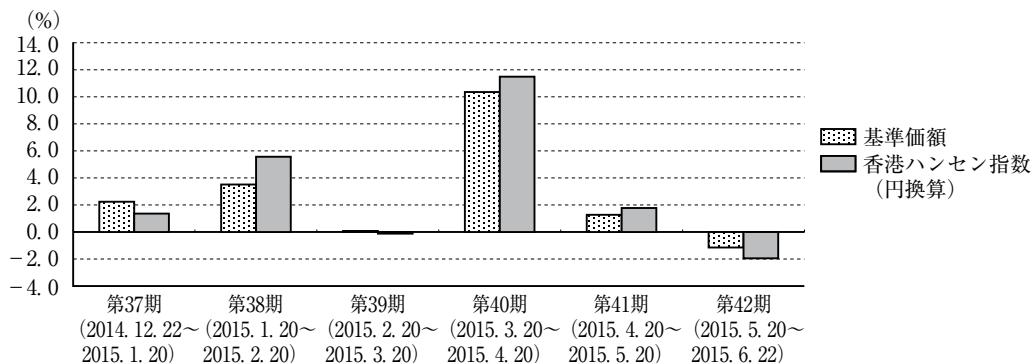
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（円換算）を掲載しています。



◆分配金について

【収益分配金】

第37期から第42期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
	2014年12月23日 ～2015年1月20日	2015年1月21日 ～2015年2月20日	2015年2月21日 ～2015年3月20日	2015年3月21日 ～2015年4月20日	2015年4月21日 ～2015年5月20日	2015年5月21日 ～2015年6月22日
当期分配金(税込み)(円)	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率(%)	0.12	0.11	0.11	0.10	0.10	0.10
当期の収益(円)	20	20	20	20	20	15
当期の収益以外(円)	—	—	—	—	—	4
翌期繰越分配対象額(円)	7,215	7,799	7,793	9,616	9,844	9,598

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	43.72円	43.53円	24.04円	21.06円	38.11円	15.23円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	275.66	458.04	0.00	775.95	133.68	0.00
(c) 収 益 調 整 金	6,899.27	7,089.98	7,183.85	8,572.75	9,025.26	9,141.85
(d) 分 配 準 備 積 立 金	16.55	228.02	605.65	266.70	667.63	461.03
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	7,235.21	7,819.60	7,813.55	9,636.47	9,864.70	9,618.12
(f) 分 配 金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	7,215.21	7,799.60	7,793.55	9,616.47	9,844.70	9,598.12

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態  
で、香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用  
を行ないます。

○香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行ない  
ます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっ  
てまいります。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第37期～第42期		項 目 の 概 要
	(2014. 12. 23 ～ 2015. 6. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬	112円	0. 608%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は18, 453円です。
( 投信会社)	(45)	(0. 242)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
( 販売会社)	(65)	(0. 350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受託銀行)	(3)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 ( 監査費用)	1 (1)	0. 004 (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	113	0. 612	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	1, 089. 259	215, 674	459. 892	82, 740

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーブル・マザーファンド	109	110	—	—

(注) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

第 37 期 ～ 第 42 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
HONG KONG HANG SENG INDEX FUND HKD CLASS (ケイマン諸島)	1, 078. 62	213, 700	198	HONG KONG HANG SENG INDEX FUND HKD CLASS (ケイマン諸島)	459. 892	82, 740	179

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第37期～第42期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 42 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND HKD CLASS	千口 1, 403. 464	千円 275, 390	% 99. 1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第36期末	第 42 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネープール・マザーファンド	千口 128	千口 238	千円 239

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年6月22日現在

項 目	第 42 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 275, 390	% 98. 9
ダイワ・マネープール・マザーファンド	239	0. 1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2, 926	1. 0
投 資 信 託 財 産 総 額	278, 556	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。



■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年1月20日)、(2015年2月20日)、(2015年3月20日)、(2015年4月20日)、(2015年5月20日)、(2015年6月22日)現在

項 目	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末	第 42 期 末
(A)資 産	135,739,245円	120,944,736円	93,910,947円	161,939,138円	166,584,737円	278,556,285円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	916,453	2,508,273	927,540	46,165,279	1,351,500	2,926,502
投資信託受益証券(評価額)	134,293,545	118,307,215	92,654,159	115,644,611	163,823,976	275,390,534
ダイワ・マネープール・マザーファンド(評価額)	129,248	129,248	129,248	129,248	129,261	239,249
未 収 入 金	399,999	—	200,000	—	1,280,000	—
(B)負 債	489,249	263,131	303,616	34,363,315	969,239	559,038
未 払 払 金	200,000	—	100,000	—	640,000	—
未 払 収 益 分 配 金	157,128	135,600	105,214	130,070	166,911	283,697
未 払 解 約 金	—	—	—	34,126,208	—	—
未 払 信 託 報 酬	131,263	125,853	96,099	104,056	158,313	269,553
そ の 他 未 払 費 用	858	1,678	2,303	2,981	4,015	5,788
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	135,249,996	120,681,605	93,607,331	127,575,823	165,615,498	277,997,247
元 本	78,564,203	67,800,172	52,607,434	65,035,041	83,455,750	141,848,913
次 期 繰 越 損 益 金	56,685,793	52,881,433	40,999,897	62,540,782	82,159,748	136,148,334
(D)受益権総口数	78,564,203口	67,800,172口	52,607,434口	65,035,041口	83,455,750口	141,848,913口
1万口当り基準価額 (C/D)	17,215円	17,800円	17,794円	19,616円	19,845円	19,598円

\*第36期末における元本額は77,978,608円、当作成期間（第37期～第42期）中における追加設定元本額は177,162,170円、同解約元本額は113,291,865円です。

\*第42期末の計算口数当りの純資産額は19,598円です。

■損益の状況

第37期 自2014年12月23日 至2015年1月20日 第40期 自2015年3月21日 至2015年4月20日  
 第38期 自2015年1月21日 至2015年2月20日 第41期 自2015年4月21日 至2015年5月20日  
 第39期 自2015年2月21日 至2015年3月20日 第42期 自2015年5月21日 至2015年6月22日

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(A)配 当 等 収 益	358,807円	306,167円	223,223円	139,733円	353,475円	487,447円
受 取 配 当 金	358,770	305,665	222,882	139,324	352,992	486,960
受 取 利 息	37	502	341	409	483	487
(B)有価証券売買損益	2,738,870	3,221,247	△ 114,496	5,210,321	1,239,662	△ 6,639,672
売 買 益	2,738,871	4,442,553	233,999	9,250,842	1,667,666	1
売 買 損	△ 1	△ 1,221,306	△ 348,495	△ 4,040,521	△ 428,004	△ 6,639,673
(C)信 託 報 酬 等	△ 132,121	△ 126,673	△ 96,724	△ 104,734	△ 159,347	△ 271,326
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	2,965,556	3,400,741	12,003	5,245,320	1,433,790	△ 6,423,551
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 326,236	1,546,039	3,186,175	1,672,580	5,571,824	6,539,729
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	54,203,601	48,070,253	37,906,933	55,752,952	75,321,045	136,315,853
(配 当 等 相 当 額)	( 40,259,012)	( 35,342,818)	( 27,970,164)	( 36,953,343)	( 50,564,018)	( 91,047,056)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 13,944,589)	( 12,727,435)	( 9,936,769)	( 18,799,609)	( 24,757,027)	( 45,268,797)
(G)合 計 (D+E+F)	56,842,921	53,017,033	41,105,111	62,670,852	82,326,659	136,432,031
(H)収 益 分 配 金	△ 157,128	△ 135,600	△ 105,214	△ 130,070	△ 166,911	△ 283,697
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	56,685,793	52,881,433	40,999,897	62,540,782	82,159,748	136,148,334
追 加 信 託 差 損 益 金	54,203,601	48,070,253	37,906,933	55,752,952	75,321,045	136,315,853
(配 当 等 相 当 額)	( 40,259,012)	( 35,342,818)	( 27,970,164)	( 36,953,343)	( 50,564,018)	( 91,047,056)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 13,944,589)	( 12,727,435)	( 9,936,769)	( 18,799,609)	( 24,757,027)	( 45,268,797)
分 配 準 備 積 立 金	2,482,192	4,811,180	3,207,463	6,787,830	6,838,703	6,472,164
繰 越 損 益 金	—	—	△ 114,499	—	—	△ 6,639,683

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は49ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	343,519円	295,188円	126,502円	137,004円	318,130円	216,132円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	2,165,775	3,105,553	0	5,046,398	1,115,660	0
(c) 収 益 調 整 金	54,203,601	48,070,253	37,792,434	55,752,952	75,321,045	129,676,170
(d) 分 配 準 備 積 立 金	130,026	1,546,039	3,186,175	1,734,498	5,571,824	6,539,729
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	56,842,921	53,017,033	41,105,111	62,670,852	82,326,659	136,432,031
(f) 分 配 金	157,128	135,600	105,214	130,070	166,911	283,697
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	56,685,793	52,881,433	40,999,897	62,540,782	82,159,748	136,148,334
(h) 受 益 権 総 口 数	78,564,203口	67,800,172口	52,607,434口	65,035,041口	83,455,750口	141,848,913口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
		20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(17, 215円)	(17, 800円)	(17, 794円)	(19, 616円)	(19, 845円)	(19, 598円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「N I S A（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2014年12月22日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は15,987円です。」

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）日本円コース

★日本円コース

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		公社債 組入 比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額		
	(分配落)	税 分 配	込 み 金	期 騰 落	中 率				(参考指数)	期 騰 落
	円		円		%		%	百万円		
13期末(2013年1月21日)	11,886		20		3.3	12,669	4.3	0.9	97.5	16
14期末(2013年2月20日)	11,583		20	△	2.4	12,423	△ 1.9	0.9	97.4	16
15期末(2013年3月21日)	11,003		20	△	4.8	11,947	△ 3.8	1.0	97.3	15
16期末(2013年4月22日)	10,906		20	△	0.7	11,817	△ 1.1	0.5	98.1	32
17期末(2013年5月20日)	11,409		20		4.8	12,391	4.9	0.4	98.1	33
18期末(2013年6月20日)	10,535		20	△	7.5	11,266	△ 9.1	0.5	98.0	31
19期末(2013年7月22日)	10,655		20		1.3	11,467	1.8	0.5	98.2	31
20期末(2013年8月20日)	11,139		20		4.7	12,058	5.2	0.5	98.2	33
21期末(2013年9月20日)	11,652		20		4.8	12,616	4.6	0.6	98.0	24
22期末(2013年10月21日)	11,507		20	△	1.1	12,529	△ 0.7	1.2	97.0	12
23期末(2013年11月20日)	11,648		20		1.4	12,699	1.4	0.8	97.8	7
24期末(2013年12月20日)	11,216		20	△	3.5	12,287	△ 3.3	0.3	98.7	12
25期末(2014年1月20日)	11,324		20		1.1	12,418	1.1	0.1	98.6	27
26期末(2014年2月20日)	11,049		20	△	2.3	12,166	△ 2.0	0.1	98.7	26
27期末(2014年3月20日)	10,516		20	△	4.6	11,578	△ 4.8	0.2	98.6	24
28期末(2014年4月21日)	11,029		20		5.1	12,218	5.5	0.1	98.5	25
29期末(2014年5月20日)	11,008		20	△	0.0	12,188	△ 0.2	0.1	98.6	25
30期末(2014年6月20日)	11,301		20		2.8	12,436	2.0	0.2	98.4	20
31期末(2014年7月22日)	11,439		20		1.4	12,554	0.9	0.6	98.4	5
32期末(2014年8月20日)	12,182		20		6.7	13,486	7.4	0.3	98.6	6
33期末(2014年9月22日)	11,738		20	△	3.5	13,047	△ 3.3	0.1	98.7	6
34期末(2014年10月20日)	11,040		20	△	5.8	12,359	△ 5.3	0.1	98.8	5
35期末(2014年11月20日)	11,244		20		2.0	12,547	1.5	0.1	99.4	13
36期末(2014年12月22日)	11,025		20	△	1.8	12,409	△ 1.1	0.0	99.4	17
37期末(2015年1月20日)	11,415		20		3.7	12,743	2.7	0.0	99.4	18
38期末(2015年2月20日)	11,636		20		2.1	13,330	4.6	0.0	98.8	18
39期末(2015年3月20日)	11,446		20	△	1.5	13,135	△ 1.5	0.1	99.3	18
40期末(2015年4月20日)	12,709		20		11.2	14,844	13.0	0.1	89.6	34
41期末(2015年5月20日)	12,692		20		0.0	14,866	0.1	0.0	99.2	37
42期末(2015年6月22日)	12,339		20	△	2.6	14,365	△ 3.4	0.1	99.1	34

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

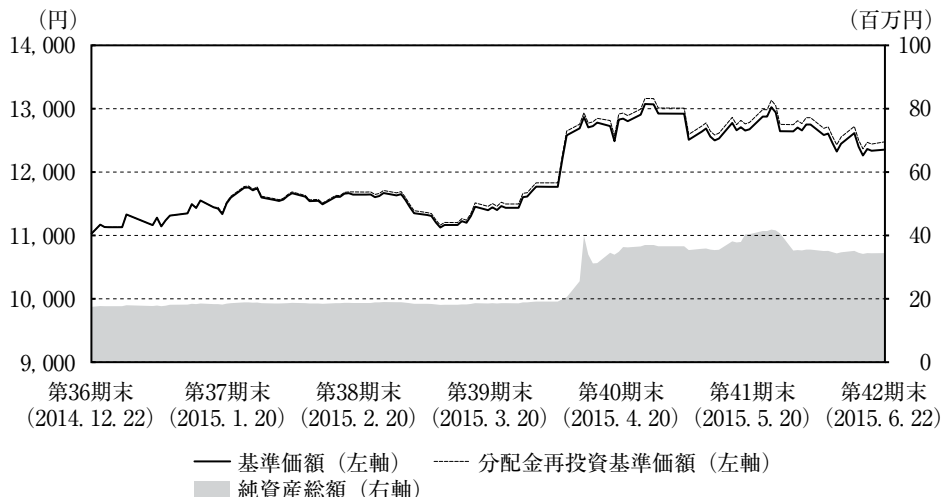
(注2) 香港ハンセン指数（香港ドルベース）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

■ 当作成期間（第37期～第42期）中の基準価額と市況の推移



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		香 港 ハ ン セ ン 指 数 ( 香 港 ド ル ベ ー ス )		公 社 債 入 率 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	( 参 考 指 数 )	騰 落 率			
第37期	(期首) 2014年12月22日	円	%		%	%	%
	12月末	11,025	—	12,409	—	0.0	99.4
	(期末) 2015年1月20日	11,324	2.7	12,761	2.8	0.0	99.4
第38期	(期首) 2015年1月20日	11,435	3.7	12,743	2.7	0.0	99.4
	1月末	11,415	—	12,743	—	0.0	99.4
	(期末) 2015年2月20日	11,590	1.5	13,203	3.6	0.0	99.4
第39期	(期首) 2015年2月20日	11,656	2.1	13,330	4.6	0.0	98.8
	2月末	11,636	—	13,330	—	0.0	98.8
	(期末) 2015年3月20日	11,660	0.2	13,367	0.3	0.1	97.6
第40期	(期首) 2015年3月20日	11,466	△ 1.5	13,135	△ 1.5	0.1	99.3
	3月末	11,446	—	13,135	—	0.1	99.3
	(期末) 2015年4月20日	11,595	1.3	13,342	1.6	0.1	99.2
第41期	(期首) 2015年4月20日	12,729	11.2	14,844	13.0	0.1	89.6
	4月末	12,709	—	14,844	—	0.1	89.6
	(期末) 2015年5月20日	13,051	2.7	15,245	2.7	0.0	99.1
第42期	(期首) 2015年5月20日	12,712	0.0	14,866	0.1	0.0	99.2
	5月末	12,692	—	14,866	—	0.0	99.2
	(期末) 2015年6月22日	12,630	△ 0.5	14,737	△ 0.9	0.0	85.8
		12,359	△ 2.6	14,365	△ 3.4	0.1	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

第37期首：11,025円 第42期末：12,339円（既払分配金120円） 騰落率：13.0%（分配金再投資ベース）

#### 【基準価額の主な変動要因】

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、香港株式市況の上昇等により基準価額は値上がりしました。

### ◆投資環境について

#### ○香港株式市況

香港株式市況は、中国金融当局の金融緩和政策、政府の制度改革および積極的財政政策への期待感などから2015年2月末までおおむね上昇を続けました。3月は中国政府の経済成長率目標の引下げや米国早期利上げ観測の高まりを受けて軟調でしたが、4月上旬には香港市場が休場の間に上海市場が大幅に上昇したために割安感から日株（香港証券取引所に上場している中国企業の中で登記が中国本土のもの）が買われ、香港・上海市場間の相互株式取引制度を使った中国本土からの香港株の買いが初めて1日当りの限度額に達するなど、中国関連株を中心に大きく上昇しました。その後は、香港・深セン市場間の相互株式取引制度の開始への期待などが好感されましたが、一部の証券会社による信用取引融資条件の厳格化、さらにギリシャ債務問題などから軟調となり第42期末を迎えました。

#### ○短期金利市況

日銀は、2014年10月の金融政策決定会合で決定した、「量的・質的金融緩和」の拡大政策を維持しています。

一方、香港では、米国が量的金融緩和政策の終了を決定する一方、フォワードガイダンス（中央銀行が金融政策の先行きを示すこと）に対する姿勢を維持するなど金利上昇抑制策を継続していることもあり、政策金利は0.50%を維持しました。

### ◆前作成期間末における「今後の運用方針」

#### ○当ファンド

ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）（以下「香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）」といいます。）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行なっております。

#### ○香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないません。

#### ○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

### ◆ポートフォリオについて

#### ○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態 で高位を維持しました。

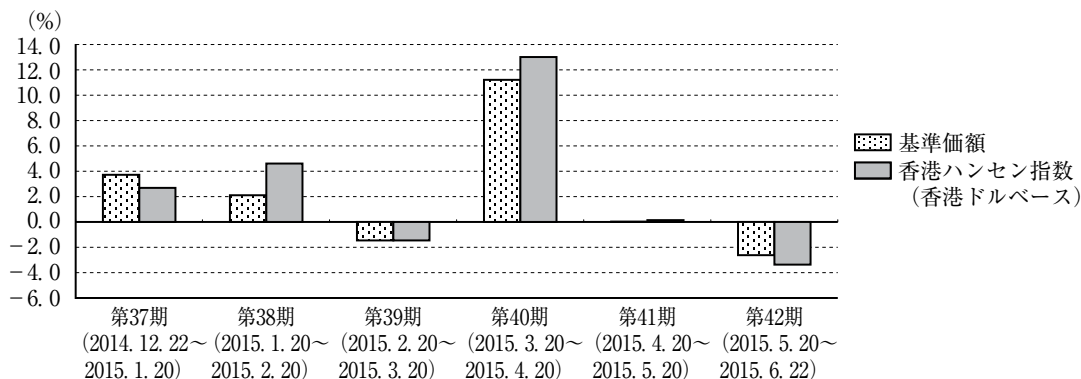
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドルベース）を掲載しています。



◆分配金について

【収益分配金】

第37期から第42期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
	2014年12月23日 ～ 2015年1月20日	2015年1月21日 ～ 2015年2月20日	2015年2月21日 ～ 2015年3月20日	2015年3月21日 ～ 2015年4月20日	2015年4月21日 ～ 2015年5月20日	2015年5月21日 ～ 2015年6月22日
当期分配金(税込み)(円)	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率(%)	0.17	0.17	0.17	0.16	0.16	0.16
当期の収益(円)	20	20	16	20	12	11
当期の収益以外(円)	—	—	3	—	7	8
翌期繰越分配対象額(円)	2,592	2,616	2,613	3,155	3,149	3,141

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	27.73円	26.46円	16.98円	14.30円	12.92円	11.73円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	17.20	0.00	538.21	0.00	0.00
(c) 収 益 調 整 金	2,318.20	2,318.38	2,322.22	2,484.84	2,546.14	2,588.89
(d) 分 配 準 備 積 立 金	266.77	274.33	294.15	138.18	610.22	560.41
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,612.71	2,636.38	2,633.36	3,175.55	3,169.30	3,161.04
(f) 分 配 金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,592.71	2,616.38	2,613.37	3,155.55	3,149.30	3,141.04

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態  
で、香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を  
行ないます。

○香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なう  
とともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっ  
てまいります。



■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第37期～第42期		項 目 の 概 要
	(2014. 12. 23 ～ 2015. 6. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬	73円	0. 608%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11, 932円です。
(投信会社)	(29)	(0. 242)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(42)	(0. 350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (監査費用)	0 (0)	0. 004 (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	73	0. 611	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	156. 62	20, 039	41. 909	5, 330

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

決 算 期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーパール・マザーファンド	39	40	—	—

(注) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

買 付	第 37 期 ～ 第 42 期			売 付			
	銘 柄		銘 柄				
	口 数	金 額	口 数		金 額		
	千口	千円	円				
HONG KONG HANG SENG INDEX FUND JPY CLASS (ケイマン諸島)	153. 9	19, 710	128	HONG KONG HANG SENG INDEX FUND JPY CLASS (ケイマン諸島)	41, 909	5, 330	127

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第37期～第42期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 42 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） HONG KONG HANG SENG INDEX FUND JPY CLASS	千口 272.596	千円 34,039	% 99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第36期末	第 42 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネープール・マザーファンド	千口 10	千口 50	千円 50

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年6月22日現在

項 目	第 42 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 34,039	% 98.8
ダイワ・マネープール・マザーファンド	50	0.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	355	1.1
投 資 信 託 財 産 総 額	34,444	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年1月20日)、(2015年2月20日)、(2015年3月20日)、(2015年4月20日)、(2015年5月20日)、(2015年6月22日)現在

項 目	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末	第 42 期 末
(A)資 産	18,450,960円	18,771,633円	18,733,840円	37,397,179円	37,948,397円	34,444,668円
コール・ローン等	102,994	265,502	138,627	6,489,779	375,224	355,156
投資信託受益証券(評価額)	18,237,537	18,495,701	18,514,783	30,886,969	37,552,740	34,039,080
ダイワ・マネープール・マザーファンド(評価額)	10,430	10,430	20,431	20,431	20,433	50,432
未 収 入 金	99,999	—	59,999	—	—	—
(B)負 債	99,704	51,697	80,310	2,914,202	96,358	97,200
未 払 金	50,000	—	30,000	—	—	—
未 払 収 益 分 配 金	32,153	32,174	32,594	54,267	59,645	55,674
未 払 解 約 金	—	—	—	2,836,722	—	—
未 払 信 託 報 酬	17,453	19,301	17,382	22,739	36,012	40,578
そ の 他 未 払 費 用	98	222	334	474	701	948
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	18,351,256	18,719,936	18,653,530	34,482,977	37,852,039	34,347,468
元 本	16,076,666	16,087,279	16,297,455	27,133,731	29,822,901	27,837,430
次 期 繰 越 損 益 金	2,274,590	2,632,657	2,356,075	7,349,246	8,029,138	6,510,038
(D)受 益 権 総 口 数	16,076,666口	16,087,279口	16,297,455口	27,133,731口	29,822,901口	27,837,430口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	11,415円	11,636円	11,446円	12,709円	12,692円	12,339円

\* 第36期末における元本額は15,892,685円、当作成期間（第37期～第42期）中における追加設定元本額は22,703,328円、同解約元本額は10,758,583円です。

\* 第42期末の計算口数当りの純資産額は12,339円です。

■損益の状況

第37期 自2014年12月23日 至2015年1月20日 第40期 自2015年3月21日 至2015年4月20日  
 第38期 自2015年1月21日 至2015年2月20日 第41期 自2015年4月21日 至2015年5月20日  
 第39期 自2015年2月21日 至2015年3月20日 第42期 自2015年5月21日 至2015年6月22日

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(A)配 当 等 収 益	45,787円	44,695円	45,183円	39,327円	74,789円	73,490円
受 取 配 当 金	45,787	44,695	45,183	39,245	74,774	73,447
受 取 利 息	—	—	—	82	15	43
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	627,743	363,470	△ 306,101	1,724,626	△ 9,001	△ 960,736
売 買 益	627,744	363,472	1	2,226,879	2	21,500
売 買 損	△ 1	△ 2	△ 306,102	△ 502,253	△ 9,003	△ 982,236
(C)信 託 報 酬 等	△ 17,551	△ 19,425	△ 17,494	△ 22,879	△ 36,239	△ 40,825
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	655,979	388,740	△ 278,412	1,741,074	29,549	△ 928,071
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 500,991	122,835	479,401	133,067	1,819,874	1,552,248
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	2,151,755	2,153,256	2,187,680	5,529,372	6,239,360	5,941,535
(配 当 等 相 当 額)	( 3,726,893)	( 3,729,644)	( 3,784,632)	( 6,742,323)	( 7,593,348)	( 7,206,810)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,575,138)	(△ 1,576,388)	(△ 1,596,952)	(△ 1,212,951)	(△ 1,353,988)	(△ 1,265,275)
(G)合 計 (D+E+F)	2,306,743	2,664,831	2,388,669	7,403,513	8,088,783	6,565,712
(H)収 益 分 配 金	△ 32,153	△ 32,174	△ 32,594	△ 54,267	△ 59,645	△ 55,674
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	2,274,590	2,632,657	2,356,075	7,349,246	8,029,138	6,510,038
追 加 信 託 差 損 益 金	2,151,755	2,153,256	2,187,680	5,529,372	6,239,360	5,941,535
(配 当 等 相 当 額)	( 3,726,893)	( 3,729,644)	( 3,784,632)	( 6,742,323)	( 7,593,348)	( 7,206,810)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,575,138)	(△ 1,576,388)	(△ 1,596,952)	(△ 1,212,951)	(△ 1,353,988)	(△ 1,265,275)
分 配 準 備 積 立 金	441,328	479,401	474,496	1,819,874	1,798,780	1,537,047
繰 越 損 益 金	△ 318,493	—	△ 306,101	—	△ 9,002	△ 968,544

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は59ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(a) 経費控除後の配当等収益	44,594円	42,569円	27,689円	38,817円	38,551円	32,666円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	27,678	0	1,460,376	0	0
(c) 収 益 調 整 金	3,726,893	3,729,644	3,784,632	6,742,323	7,593,348	7,206,810
(d) 分 配 準 備 積 立 金	428,887	441,328	479,401	374,948	1,819,874	1,560,055
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	4,200,374	4,241,219	4,291,722	8,616,464	9,451,773	8,799,531
(f) 分 配 金	32,153	32,174	32,594	54,267	59,645	55,674
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	4,168,221	4,209,045	4,259,128	8,562,197	9,392,128	8,743,857
(h) 受 益 権 総 口 数	16,076,666口	16,087,279口	16,297,455口	27,133,731口	29,822,901口	27,837,430口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
		20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(11, 415円)	(11, 636円)	(11, 446円)	(12, 709円)	(12, 692円)	(12, 339円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「N I S A（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2014年12月22日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は11,521円です。」

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）

ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド  
 ブラジルリアルクラス／豪ドルクラス／南アフリカランドクラス／  
 資源国通貨クラス／香港ドルクラス／日本円クラス

当ファンド（香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド ブラジルリアルクラス／豪ドルクラス／南アフリカランドクラス／資源国通貨クラス／香港ドルクラス／日本円クラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2015年6月22日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（香港ドル建て）

貸借対照表

2014年5月30日

資産

投資額、時価（費用 \$41,958,513）	ドル	42,257,574
現金		13
未収：		
投資証券売却額		9,107,027
配当		295,861
金融デリバティブ商品未収追加証拠金		2,739,399
その他の資産		758
<b>資産合計</b>		<b>54,400,632</b>

負債

為替先渡契約による評価損		369,851
資産保管会社預り		434,339
未払い：		
買戻し済みの受益証券		5,029,621
専門家報酬		305,486
資産保管報酬		94,519
会計および管理会社報酬		58,850
投資運用会社報酬		14,073
受託会社報酬		12,920
名義書換事務代行報酬		12,521
為替仲介会社報酬		1,120
<b>負債合計</b>		<b>6,333,300</b>

<b>純資産</b>	<b>ドル</b>	<b>48,067,332</b>
------------	-----------	-------------------

クラスA - ブラジルリアルクラス	ドル	20,314,190
クラスB - 豪ドルクラス		2,489,161
クラスC - 南アフリカランドクラス		6,921,613
クラスD - 資源国通貨クラス		2,652,672
クラスE - 香港ドルクラス		13,724,467
クラスF - 日本円クラス		1,965,229
	ドル	<b>48,067,332</b>

**発行済み受益証券数**

クラスA - ブラジルリアルクラス	2,198,432
クラスB - 豪ドルクラス	242,941
クラスC - 南アフリカランドクラス	794,140
クラスD - 資源国通貨クラス	282,464
クラスE - 香港ドルクラス	1,222,473
クラスF - 日本円クラス	228,091

**1口当りの純資産**

クラスA - ブラジルリアルクラス	ドル	9.24
クラスB - 豪ドルクラス	ドル	10.25
クラスC - 南アフリカランドクラス	ドル	8.72
クラスD - 資源国通貨クラス	ドル	9.39
クラスE - 香港ドルクラス	ドル	11.23
クラスF - 日本円クラス	ドル	8.62

損益計算書

2014年5月30日に終了した年度

投資収益

利息収入	ドル	446
分配金収入（源泉徴収税\$154,371控除後）		2,501,640
<b>投資収益合計</b>		<b>2,502,086</b>

費用

資産保管報酬		557,583
会計および管理会社報酬		345,842
専門家報酬		342,355
投資運用会社報酬		225,967
名義書換事務代行報酬		79,483
受託会社報酬		77,550
為替仲介会社報酬		6,111
その他の報酬		2,515
<b>費用合計</b>		<b>1,637,406</b>

<b>純投資収益</b>		<b>864,680</b>
--------------	--	----------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

投資有価証券		189,390
先物取引		265,804
外国為替取引および為替先渡契約		(3,689,160)
<b>純実現損失</b>		<b>(3,233,966)</b>

評価益（損）の純変動：

投資有価証券		490,104
先物取引		30,350
外貨換算および為替先渡契約		4,307,430
<b>評価益の純変動</b>		<b>4,827,884</b>

<b>純実現益および純評価益</b>		<b>1,593,918</b>
--------------------	--	------------------

業務活動の結果生じた純資産の純増	ドル	2,458,598
------------------	----	-----------



当ファンド（香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラスト－香港ハンセン指数ファンド ブラジルリアルクラス／豪ドルクラス／南アフリカランドクラス／資源国通貨クラス／香港ドルクラス／日本円クラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2015年6月22日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（香港ドル建て）

### 投資明細表

2014年5月30日

株数	株式の明細	純資産に 占める比率	公正価額
	<b>普通株 (87.3%)</b>		
	<b>中国 (35.6%)</b>		
	<b>銀行 (13.6%)</b>		
447,000	Bank of China, Ltd. Class H		ドル 1,653,900
49,000	Bank of Communications Co., Ltd. Class H		254,800
473,000	China Construction Bank Corp. Class H		2,686,640
390,000	Industrial & Commercial Bank of China Class H		1,957,800
			<u>6,553,140</u>
	<b>石炭 (0.8%)</b>		
19,000	China Shenhua Energy Co., Ltd. Class H		<u>402,800</u>
	<b>コンピューター (0.8%)</b>		
38,000	Lenovo Group, Ltd.		<u>364,420</u>
	<b>食品 (2.1%)</b>		
8,000	China Mengniu Dairy Co., Ltd.		304,400
12,000	Tingyi Cayman Islands Holding Corp.		264,000
41,000	Want Want China Holdings, Ltd.		441,160
			<u>1,009,560</u>
	<b>ヘルスケア製品 (0.8%)</b>		
4,500	Hengan International Group Co., Ltd.		<u>368,775</u>
	<b>保険 (3.3%)</b>		
42,000	China Life Insurance Co., Ltd. Class H		892,500
11,500	Ping An Insurance Group Co. of China, Ltd. Class H		688,275
			<u>1,580,775</u>
	<b>インターネット (7.1%)</b>		
31,400	Tencent Holdings, Ltd.		<u>3,416,320</u>
	<b>石油 &amp; ガス (7.1%)</b>		
144,000	China Petroleum & Chemical Corp. Class H		1,012,320
100,000	CNOOC, Ltd.		1,326,000
118,000	Petrochina Co., Ltd. Class H		1,089,140
			<u>3,427,460</u>
	<b>中国合計 (費用 \$16,561,839)</b>		<u><b>17,123,250</b></u>
	<b>香港 (37.3%)</b>		
	<b>航空 (0.3%)</b>		
9,000	Cathay Pacific Airways, Ltd.		<u>127,080</u>

香港ハンセン指数ファンド (通貨選択型)

株数	株式の明細	純資産に 占める比率	公正価額
	<b>銀行(2.7%)</b>		
7,800	Bank of East Asia, Ltd.		246,090
21,000	BOC Hong Kong Holdings, Ltd.		488,250
4,300	Hang Seng Bank, Ltd.		549,110
			<u>1,283,450</u>
	<b>流通/卸売(0.7%)</b>		
32,000	Li & Fung, Ltd.		358,400
	<b>総合金融サービス(2.1%)</b>		
12,000	COSCO Pacific, Ltd.		122,640
6,200	Hong Kong Exchanges and Clearing, Ltd.		896,520
			<u>1,019,160</u>
	<b>電力(2.9%)</b>		
10,000	China Resources Power Holdings Co., Ltd.		203,500
10,500	CLP Holdings, Ltd.		669,900
8,000	Power Assets Holdings, Ltd.		539,200
			<u>1,412,600</u>
	<b>ガス(1.2%)</b>		
32,000	Hong Kong & China Gas Co., Ltd.		599,040
	<b>多角的企業(4.6%)</b>		
6,000	China Merchants Holdings International Co., Ltd.		136,800
12,000	Hutchison Whampoa, Ltd.		1,245,600
3,500	Swire Pacific, Ltd. Class A		322,700
9,000	Wharf Holdings, Ltd.		495,000
			<u>2,200,100</u>
	<b>保険(5.5%)</b>		
67,600	AIA Group, Ltd.		2,626,260
	<b>鉄鋼(0.2%)</b>		
9,000	Citic Pacific, Ltd.		121,860
	<b>宿泊施設(1.7%)</b>		
13,000	Galaxy Entertainment Group, Ltd.		806,650
	<b>石油 &amp; ガス(0.5%)</b>		
18,000	Kunlun Energy Co., Ltd.		227,160
	<b>不動産(7.5%)</b>		
8,000	Cheung Kong Holdings, Ltd.		1,108,000
22,000	China Overseas Land & Investment, Ltd.		446,600
12,000	China Resources Land, Ltd.		188,400
13,000	Hang Lung Properties, Ltd.		320,450
5,000	Henderson Land Development Co., Ltd.		252,000
28,000	New World Development Co., Ltd.		248,360
16,000	Sino Land Co., Ltd.		191,680
8,000	Sun Hung Kai Properties, Ltd.		848,000
			<u>3,603,490</u>
	<b>小売(0.7%)</b>		
26,000	Belle International Holdings, Ltd.		200,200
6,000	China Resources Enterprise, Ltd.		130,200
			<u>330,400</u>

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）

	株数	株式の明細	純資産に 占める比率	公正価額
		通信(6.2%)		
	34,000	China Mobile, Ltd.		2,577,200
	34,000	China Unicom Hong Kong, Ltd.		392,360
				<u>2,969,560</u>
		運輸(0.5%)		
	8,000	MTR Corp., Ltd.		234,000
		香港合計(費用 \$18,143,740)		<u>17,919,210</u>
		マカオ(1.6%)		
		宿泊施設(1.6%)		
	13,600	Sands China, Ltd.		769,080
		マカオ合計(費用 \$637,850)		<u>769,080</u>
		英国(12.8%)		
		銀行(12.8%)		
	75,600	HSBC Holdings PLC		6,180,300
		英国合計(費用 \$6,349,350)		<u>6,180,300</u>
		普通株合計(費用 \$41,692,779)		<u>ドル 41,991,840</u>
		諸権利(0.0%)		
		香港(0.0%)		
		多角的企業(0.0%)		
	1,600	China Merchants Holdings Right		—
		香港合計		—
		諸権利合計(費用 \$0)		<u>ドル —</u>
		元本価格		
		短期投資(0.6%)		
		香港(0.6%)		
		定期預金(0.6%)		
		HSBC Bank		
HKD	265,734	0.01% due 06/03/14		265,734
		香港合計(費用 \$265,734)		<u>265,734</u>
		短期投資合計(費用 \$265,734)		<u>265,734</u>
		投資合計(費用 \$41,958,513)	87.9%	<u>ドル 42,257,574</u>
		現金その他資産の負債超過分	12.1	<u>5,809,758</u>
		純資産	<u>100.0%</u>	<u>ドル 48,067,332</u>

## 香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）

### 先物取引

ポジション	明細	満期月	数量	評価（損）
Long	Hang Seng Index Future	2014年6月	9	ドル (850)

### 為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
JPY	Citibank N.A.	1,200,000	2014年6月3日	HKD	91,464	ドル —	ドル (23)	ドル (23)
JPY	Citibank N.A.	12,999,999	2014年6月4日	HKD	992,927	—	(2,307)	(2,307)
JPY	Citibank N.A.	10,700,000	2014年6月5日	HKD	815,622	—	(263)	(263)
JPY	Citibank N.A.	13,000,000	2014年6月5日	HKD	990,943	—	(319)	(319)
JPY	Citibank N.A.	28,000,000	2014年6月5日	HKD	2,134,339	—	(688)	(688)
						ドル —	ドル (3,600)	ドル (3,600)

### クラスA - ブラジルリアルクラスの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
BRL	Citibank N.A.	6,167,632	2014年6月27日	HKD	21,392,042	ドル —	ドル (214,054)	ドル (214,054)

### クラスB - 豪ドルクラスの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
AUD	Citibank N.A.	344,346	2014年6月27日	HKD	2,498,555	ドル —	ドル (17,500)	ドル (17,500)

### クラスC - 南アフリカランドクラスの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
ZAR	Citibank N.A.	8,993,950	2014年6月27日	HKD	6,665,283	ドル —	ドル (101,567)	ドル (101,567)

### クラスD - 資源国通貨クラスの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
AUD	Citibank N.A.	122,436	2014年6月27日	HKD	883,860	ドル —	ドル (1,857)	ドル (1,857)
BRL	Citibank N.A.	253,745	2014年6月27日	HKD	878,880	—	(7,582)	(7,582)
ZAR	Citibank N.A.	1,190,045	2014年6月27日	HKD	881,453	—	(12,965)	(12,965)
						ドル —	ドル (22,404)	ドル (22,404)

### クラスF - 日本円クラスの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
JPY	Citibank N.A.	25,825,709	2014年6月27日	HKD	1,978,829	ドル —	ドル (10,726)	ドル (10,726)

#### 通貨の略称：

AUD	-	豪ドル
BRL	-	ブラジル・リアル
HKD	-	香港ドル
JPY	-	日本円
ZAR	-	南アフリカ・ランド

## 【注記】

ハンセン指数は、ハンセン・データ・サービス・リミテッドからライセンスを得たハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドにより算出および公表されています。ハンセン指数という商標および名称は、ハンセン・データ・サービス・リミテッドが独占的に所有しています。ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよびハンセン・データ・サービス・リミテッドは、大和証券投資信託委託株式会社が「香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）」およびその投資対象ファンドである「ケイマン籍の外国投資信託ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド」（以下、「本商品」）に関連してハンセン指数を使用することおよび参照することに同意していますが、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよびハンセン・データ・サービス・リミテッドは、本商品のブローカーもしくは保有者またはその他の者に対し、(i) ハンセン指数およびその算定またはそれに関連する情報の正確性または完全性、または (ii) ハンセン指数、ハンセン指数構成銘柄またはハンセン指数に含まれるデータの目的適合性もしくは適当性、または (iii) ハンセン指数、ハンセン指数構成銘柄またはハンセン指数に含まれるデータをいかなる目的のためであれ、ある者が使用したことにより結果を得ることにつき、保証、表明または確約するものではなく、ハンセン指数に関していかなる種類の保証、表明または確約を明示的にも黙示的にも行なうものではありません。

ハンセン指数の算定および編集の手順および基準ならびに関係する一または複数の計算式、構成銘柄および構成要素は、いつでもハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドにより通知なしに変更または修正されることがあります。適用法令により許容される範囲で、(i) 本商品に関連して大和証券投資信託委託株式会社がハンセン指数を使用したことおよび／もしくは参照したことに関して、または (ii) ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドによるハンセン指数の算定における不正確性、欠落、過誤もしくは誤謬に対し、または (iii) 第三者から提供されるハンセン指数の算定に関連して使用される情報の不正確性、欠落、過誤、誤謬もしくは不完全性に対し、または (iv) 上記のいずれかの結果、本商品のブローカーもしくは保有者または本商品を取扱うその他の者が直接または間接的に被る可能性のある経済的またはその他の損失に対し、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドまたはハンセン・データ・サービス・リミテッドは何らの責任または債務を負うものではなく、また、ブローカー、保有者または本商品を取扱うその他の者は、いかなる方法でも本商品に関連してハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよび／またはハンセン・データ・サービス・リミテッドに対して請求、訴訟または法的手続きを行なうことはできません。したがって、ブローカー、保有者または本商品を取扱うその他の者は、かかる免責条項を十分に認識した上で本商品を取扱うものとし、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよびハンセン・データ・サービス・リミテッドに依拠することはできません。誤解がないように付言すると、かかる免責条項により、ブローカー、保有者またはその他の者とハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよび／またはハンセン・データ・サービス・リミテッドとの間に契約上のまたは準契約上の関係が生じるものではなく、また、かかる関係が生じたと解してはなりません。

## ダイワ・マネープール・マザーファンド

### <補足情報>

当ファンド（香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型））が投資対象としている「ダイワ・マネープール・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2015年6月22日現在におけるダイワ・マネープール・マザーファンドの組入資産の内容等を69ページに併せて掲載いたしました。

### ■ダイワ・マネープール・マザーファンドの主要な売買銘柄

#### 公 社 債

（2014年12月23日から2015年6月22日まで）

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
331 2年国債 0.1% 2015/8/15	1,000		
328 2年国債 0.1% 2015/5/15	1,000		

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

### ■組入資産明細表

下記は、2015年6月22日現在におけるダイワ・マネープール・マザーファンド(1,158千口)の内容です。

#### (1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2015年6月22日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国 債 証 券	千円 1,000	千円 1,000	% 86.1	% —	% —	% —	% 86.1

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

#### (2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年6月22日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	331 2年国債	% 0.1000	千円 1,000	千円 1,000	2015/08/15	

（注）単位未満は切捨て。

**ダイワ・マネープール・マザーファンド**  
**運用報告書 第4期（決算日 2014年12月9日）**

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネープール・マザーファンドの第4期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

**★当ファンドの仕組みは次の通りです。**

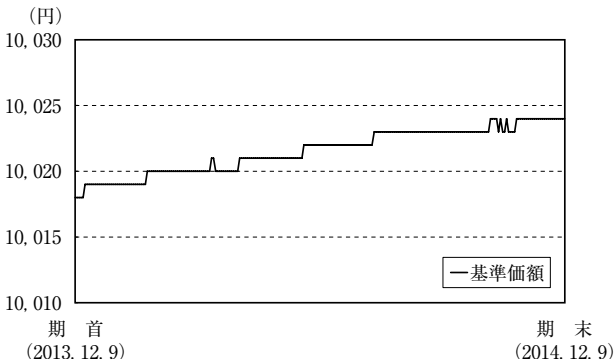
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

**大和投資信託**

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率 %	
(期首) 2013年12月9日	10,018	—	63.6
12月末	10,019	0.0	65.1
2014年1月末	10,019	0.0	93.8
2月末	10,020	0.0	90.0
3月末	10,020	0.0	90.0
4月末	10,021	0.0	60.0
5月末	10,021	0.0	65.9
6月末	10,022	0.0	67.0
7月末	10,023	0.0	69.0
8月末	10,023	0.0	73.8
9月末	10,023	0.0	73.8
10月末	10,023	0.0	73.8
11月末	10,024	0.1	72.9
(期末) 2014年12月9日	10,024	0.1	77.1

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,018円 期末：10,024円 騰落率：0.1%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券(3カ月物)の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公社債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	18,002	—
		(	24,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。



■主要な売買銘柄

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

当 期		当 期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
316 2年国債 0.1% 2014/5/15	4,000		
324 2年国債 0.1% 2015/1/15	2,000		
325 2年国債 0.1% 2015/2/15	2,000		
322 2年国債 0.1% 2014/11/15	2,000		
321 2年国債 0.1% 2014/10/15	2,000		
319 2年国債 0.1% 2014/8/15	2,000		
315 2年国債 0.1% 2014/4/15	2,000		
318 2年国債 0.1% 2014/7/15	2,000		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

作 成 期	当 期			末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	組入比率	
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	4,000	4,000	77.1	—	—	—	77.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当 期		末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	324 2年国債	0.1000	2,000	2,000	2015/01/15
	325 2年国債	0.1000	2,000	2,000	2015/02/15
合計	銘柄数	2銘柄			
	金額		4,000	4,000	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	4,000	77.1
コール・ローン等、その他	1,187	22.9
投資信託財産総額	5,188	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	5,188,532円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,186,568
公 社 債(評価額)	4,000,560
未 収 利 息	385
前 払 費 用	1,019
(B)負 債	—
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	5,188,532
元 本	5,176,176
次 期 繰 越 損 益	12,356
(D)受 益 権 総 口 数	5,176,176口
1万口当り基準価額(C/D)	10,024円

\* 期首における元本額は15,695,375円、当期中における追加設定元本額は409,192円、同解約元本額は10,928,391円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)ブラジルリアルコース601,666円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)豪ドルコース31,017円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)南アフリカランドコース56,660円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)資源国通貨コース30,592円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)香港ドルコース128,939円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)日本円コース10,406円、ダイワ・アジア株トータルリターン・ファンド 現地通貨・コース(資産成長型)806,068円、ダイワ・アジア株トータルリターン・ファンド ブラジル・リアル・コース(資産成長型)502,844円、ダイワ・アジア株トータルリターン・ファンド ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)3,007,984円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,024円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至2014年12月9日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	5,864円
受 取 利 息	5,864
(B)有価証券売買損益	△ 1,598
売 買 益	22
売 買 損	△ 1,620
(C)当 期 損 益 金 (A+B)	4,266
(D)前 期 繰 越 損 益 金	28,891
(E)解 約 差 損 益 金	△ 21,609
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	808
(G)合 計 (C+D+E+F)	12,356
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	12,356

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。